SPEEDIA GE5000シリーズ

ユーザーズマニュアル
Web 設定編

プリンターの操作パネルでできる設定のほとんどと、アクセス権設定やスケジュール設定などをコンピューター側からWeb ブラウザーを利用して設定する方法について記載されています。

T-984PA-3
MA1009-B　2010年9月24日　第2版発行

目　　次

～　本書中の表記ならびに記載について　～

（1）本書では、コンピューターのオペレーティング・システムを以下のように省略して記載する場合があります。

＜正式名称＞	＜省略記載＞
Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版	Windows 2000
Microsoft® Windows® XP Operating System 日本語版	Windows XP
Microsoft® Windows® Server™ 2003 日本語版	Windows Server 2003
Microsoft® Windows Vista® 日本語版	Windows Vista
Microsoft® Windows® 7 日本語版	Windows 7

総称する場合は「Windows」と記載する場合があります。
併記する場合は「Windows2000/ XP/Server2003/Vista/7」のように「Windows」を省略する場合があります。

（2）本書では、World Wide Web ブラウザーソフトウェアを以下のように省略して記載する場合があります。

＜正式名称＞	＜省略記載＞
Microsoft® Windows® Internet Explorer	Internet Explorer　または　IE
Mozilla Firefox™	Firefox

また、「Internet Explorer」および各社World Wide Web ブラウザーソフトウェアを総称して「Webブラウザー」と記載する場合があります。

（3）本書及び、本書に記載のユーティリティソフトウェア(以下、単にソフトウェア)の著作権は、カシオ計算機株式会社およびカシオ電子工業株式会社の所有です。

（4）本書の一部または、全部を無断で使用、複製することは禁止します。

（5）本書の記載内容、ならびに本書に記載のソフトウェアの仕様については、将来予告なしに変更することがあります。

（6）本書に記載されなかった最新の情報や各種ダウンロードサービスをインターネットでご提供しております。
http://casio.jp/ppr/

（7）Windows , Internet Explorer , 各社Webブラウザー に関する操作や概要につきましては、それぞれに付属のマニュアルをご覧ください。

（8）本書の記載内容、並びに本書に記載のソフトウェアの内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気付のことがありましたらご連絡ください。

（9）運用した結果の影響につきましては、（8）項にかかわらず一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

（10）本書に記載のWebブラウザー動作時のコンピューター画面は、Windows XP にて Internet Explorer 6 を動作させた場合の画面を例に使用しています。ご利用いただく環境によって、実際の画面表示と本書中の画面の図とで差異が見られる場合があります。あらかじめご了承ください。

（11）CASIO、SPEEDIA は、 カシオ計算機株式会社 の登録商標です。

（12）Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista、MS-DOS、は米国Microsoft Corporationの米国ならびに他の国における登録商標です。

（13）ノベル、Novell、NetWare は 米国Novell,Inc. の米国ならびに他の国における登録商標です。

（14）PC-PR201H、201H、は 日本電気株式会社 の登録商標です。

（15）ESC/P、ESC/Page、は セイコーエプソン株式会社 の商標です。

（16）FeliCa、は ソニー株式会社 の登録商標です。

（17）MIFARE、I-CODE、は NXP Semiconductors の登録商標です。

（18）本書に記載のその他の社名またはソフトウェア名、商品名は、一般に各社の商標もしくは登録商標です。

1．お使いになる前に（Web設定編）

1.1．Web設定の特長

Web設定は、お手持ちのWebブラウザーを使用してプリンターの管理を行うための機能です。　Webブラウザーからネットワークを経由してプリンターにアクセスし、プリンターの状態や操作パネル表示の確認、強制印刷、印刷JOBの取消、節電機能のON/OFF、各種セルフ印刷、および、インターフェース設定、操作パネル設定、エコモード設定、アクセス権限設定、などの各種設定、その他、を行うことができます。　Web設定には以下のような特長があります。

① Webブラウザー以外のソフトウェアは必要ありません。

Web設定を使用するためのソフトウェア（Webサーバー機能）は本プリンターに内蔵されていますので、Webブラウザー以外のソフトウェアを用意する必要はありません。　Webブラウザーを起動してプリンターのIPアドレスを指定すると、Web設定の画面が表示され、Web設定機能が使用可能となります。

② ネットワーク上のコンピューターからプリンターのさまざまな設定や簡単な操作を行うことができます。

プリンターの各種設定以外にも、ネットワーク経由でプリンターの簡単な操作を行うことができ、離れた場所からコンピューターでプリンターを管理することができます。

- プリンター操作パネルの節電ボタンと同様、プリンターの節電機能の ON／OFF を切り替えることがでます。
  →『ユーザーズマニュアル（設定メニュー編）』を参照してください。
- 予告エラーなどの「エラースキップ可能なエラー」をスキップすることができます。
  →『ユーザーズマニュアル（本体編）』を参照してください。
- プリンターの電源をOFFすることができます。プリンターの状態がアイドル状態になったとき、プリンターの電源が切れます。
- プリンターのネットワークに関する設定変更が行えます。
- プリンター操作パネルの設定メニュー項目の設定変更が行えます。（一部の項目は除きます。）
  →『ユーザーズマニュアル（設定メニュー編）』を参照してください。

- 『一発エコモード』の設定（エコモード設定）の設定変更が行えます。
- プリンターのアクセス権限設定が行えます。

③ ネットワーク上のコンピューターからプリンターの状態を確認できます。

Web設定機能は、プリンターの設定以外にも、ネットワーク経由でプリンターの現在状態が確認でき、離れた場所からコンピューターでプリンターを管理することができます。

- 操作パネルの表示内容（LCD表示、LEDの点灯状態）を確認できます。
- 印刷用紙の給紙口ごとの状態と装着されている用紙のサイズが確認できます。
- トナーセット／ドラムセット の各色ごとの状態と残容量の目安、定期メンテナンス の目安などが確認できます。
- 定期的に交換いただく 廃トナーボックス／定着ユニット／転写ベルトユニット の交換の目安が確認できます。

1.2. 必要なシステム環境

Web設定機能は、以下のシステム環境での動作を確認しております。

- Webブラウザー　Microsoft Internet Explorer 6 Service Pack 1
Mozilla Firefox 1.5
- OS　Windows　2000 / XP / Server 2003 / Vista/ 7

※ 表記あるいはそれ以上のバージョンをお使いください。

Web設定機能は 「JavaScript」を使用しています。　各WebブラウザーをJavaScriptが有効になるように設定してお使いください。　また、以降の説明で使用しているWeb画面例は、Webブラウザーの「ポップアップブロック」が無効の状態（すなわち、ポップアップが可能）でご使用ください。

2. Web設定利用手順

Web設定機能は、Webブラウザーにてプリンターのwebページを表示して内容を確認しながら操作を行えますので、わかりやすく簡単に使うことができます。

しかしながら、操作の中にはプリンターのインターフェース設定やアクセス権限設定のように、お使いになるシステム環境に影響を与える可能性がある項目、印刷JOBキャンセルや強制印刷のように、印刷結果に影響を与える操作も含まれておりますので、慎重な作業進行をお願いします。

2.1. 全体の流れ

ここでは、Web設定機能をお使いいただく際の操作手順の概略を説明します。

① Webブラウザーソフトウェアを起動して、アドレス欄へ URL として Web設定を行うプリンターのIPアドレスを入力します。

⇨ 「2.2.1. 接続方法」

② プリンターへ接続します。Topページとしてプリンターの動作状態が表示されます。

- 表示内容を最新の状態に更新する場合は、［表示更新］をクリックします。

⇨ 「2.2.2. 動作状態表示」

③ 簡単なパネル操作（印刷JOBキャンセルや強制印刷、各セルフ印刷、など）を開始する場合は、［プリンターパネル操作へ］をクリックします。

- 「プリンターパネル操作」ページが表示されます。

⇨ 「2.2.4. プリンターパネル操作」

④ 現在の設定内容の確認や設定変更を開始する場合は、［プリンター設定参照へ］をクリックします。

- 「プリンター設定参照」ページが表示されます。

⇨ 「2.2.3. プリンター設定参照」

⑤ 現在の設定項目の内容を参照する場合は、［設定参照メニュー］ツリーを展開して希望する設定項目をクリックしてください。

- 選択した設定項目の現在の設定内容が表示されます。

⑥ 設定変更を開始する場合は、［**設定変更ログイン**］をクリックします。

- Webブラウザーを起動します。（初回のみ「ユーザー名とパスワード入力」のダイアログが表示されます。） 設定権限者登録したユーザー名とパスワード（「3.2.6. 設定権限設定」参照）を入力してください。

  ※入力したユーザー名とパスワードは各Webブラウザーが記憶しており、各Webブラウザーのウィンドウが1つでも開いている間は、再度「ユーザー名とパスワード入力」のダイアログが表示されることはありません。

  ⇨ 「2.2.5. 設定変更操作の開始」
- 「設定変更」ページが表示されます。 始めに表示される「設定変更手順概略」をお読みください。

  ⇨ 「2.2.6. 設定変更スタートページ」

⑦ 設定項目の設定変更を行います。

- ［設定変更メニュー］を操作して希望する設定項目を選択しますと、選択した設定項目の変更ページを表示します。
- ［前へ］［次へ］をクリックしますと、設定変更ページを移動します。
- 各設定変更ページで設定内容の変更を行ってください。

※ Webブラウザーの［☒］をクリックして設定変更ページを閉じないでください。設定変更内容がプリンターへ反映されません。

  - 設定値を入力する欄では、数値または文字列を入力してください。
  - 設定候補を選択する欄では、表示される設定候補の中から選択してください。
  - チェックボックス欄では、クリックしてON/OFFを切りかえてください。
  - ラジオボタン欄では、クリックして設定候補を切りかえてください。

  ⇨ 「2.2.7. 設定変更の各ページ」

⑧ 設定項目の設定変更が終了したら、［設定変更ログアウト］または［終了］をクリックしますと、設定変更終了操作を開始します。

- 「設定変更終了確認」ページが表示されます。

  ⇨ 「2.2.8. 設定変更終了操作」

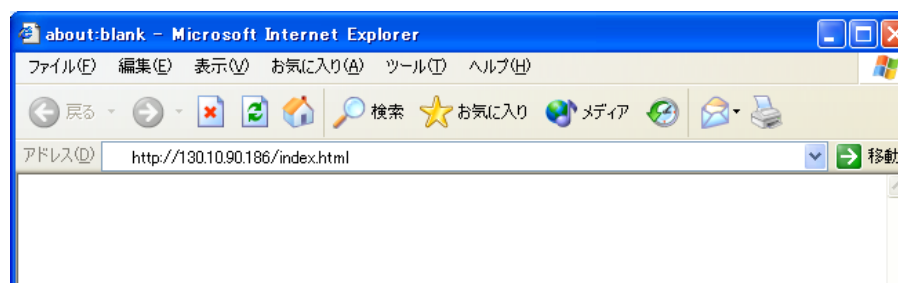
⑨ ［保存して終了］をクリックして、設定変更操作を終了します。

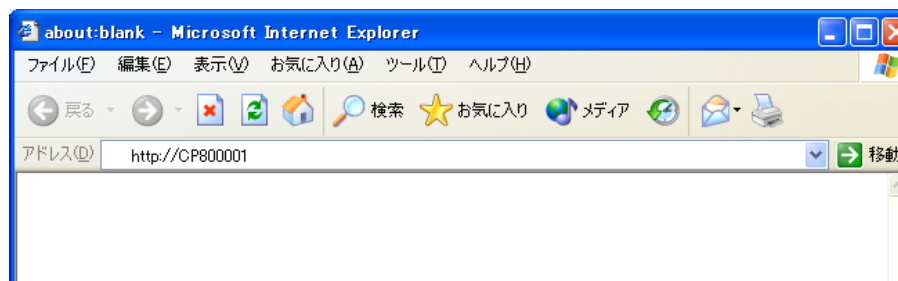
⑩ 「※設定を変更した場合は、次回電源投入時に設定が有効となります。」と注記されている項目を変更した場合は、プリンターの電源を再投入してください。

2.2. CASIO SPEEDIA Web Monitor を起動する

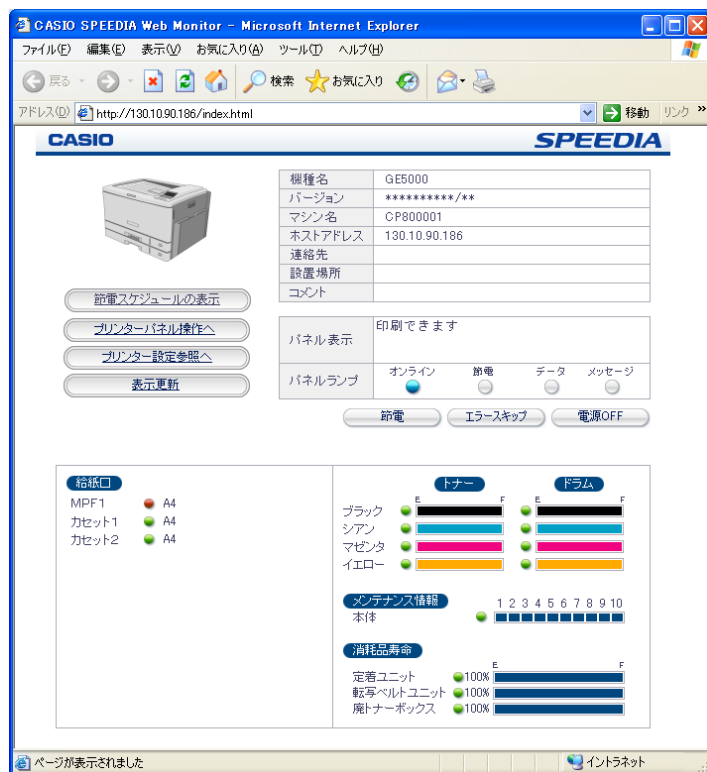
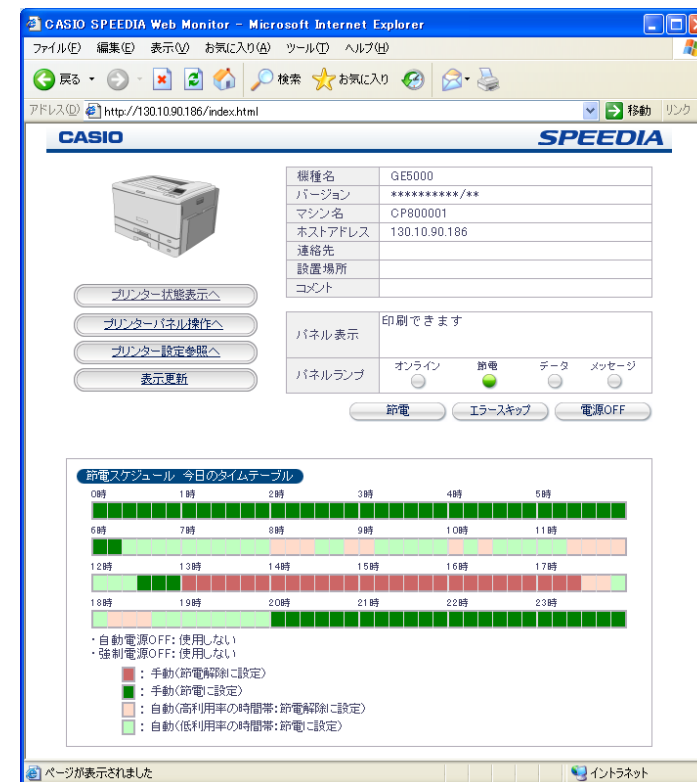
プリンターの設定内容変更を行う際は、Webブラウザーにてプリンターへ接続して表示されるWebページの表示内容に従って操作を行ってください。
なお、設定変更操作中はWebブラウザーの「閉じる」操作や「右クリックメニュー」の操作を行わないようにしてください。

2.2.1. 接続方法

Webブラウザーソフトウェアを起動してアドレス欄へURLとして本プリンターのIPアドレスを入力します。

URLは「http://xxx.xxx.xxx.xxx」(xxx.xxx.xxx.xxxは本プリンターのIPアドレス) と入力します。

本プリンターがWINSで運用するネットワーク環境で使用可能な場合、URLは「http://xxxxxxxx」(xxxxxxxxは本プリンターのマシン名：ネットワーク設定変数machine_nameの設定文字列)を入力します。

本プリンターをWINSで運用するネットワーク環境で使用する際の設定は、『ユーザーズマニュアル（ネットワーク編）』を参照してください。

2.2.2. 動作状態表示

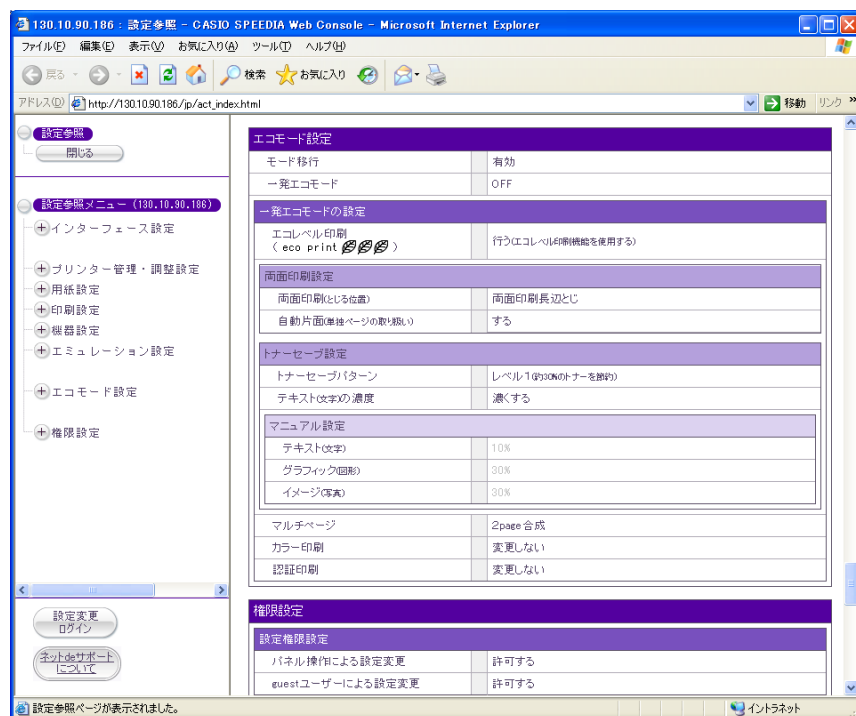
URLを入力してプリンターへ接続し始めに表示されるWebページです。　詳細なプリンターの状態が表示されます。

「節電スケジュールの表示」ボタンで右図のように、節電スケジュールの表示を行います。

「プリンター設定参照へ」ボタンは、新規に「2.2.3. プリンター設定参照」画面を開きます。

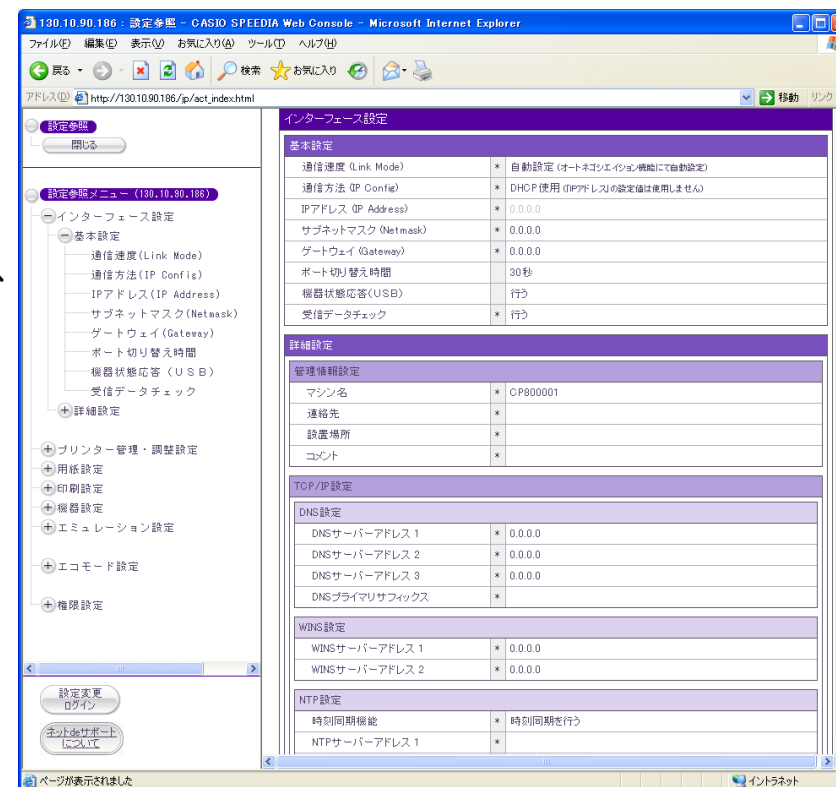
「プリンターパネル操作へ」ボタンは、新規に「2.2.4. プリンターパネル操作」画面を開きます。

※　その他の説明は「2.3.1. プリンター状態表示ページ説明」を参照。

プリンターの動作状態表示は自動更新されませんので、必要に応じて［表示更新］をクリックしてください。
※ ブラウザーの［更新］／［再読込］／［最新の情報へ更新］を行うと正しく動作しない場合があります。

2.2.3. プリンター設定参照

現在のプリンターの設定内容を表示するWebページです。設定変更操作を開始するためには [設定変更ログイン] ボタンをクリックしてください。

「メニュー」のクリックで

右側フレームへ、該当項目の設定内容が表示されます。

「設定変更ログイン」ボタンは、新規に「2.2.5. 設定変更操作の開始」の画面を開きます。

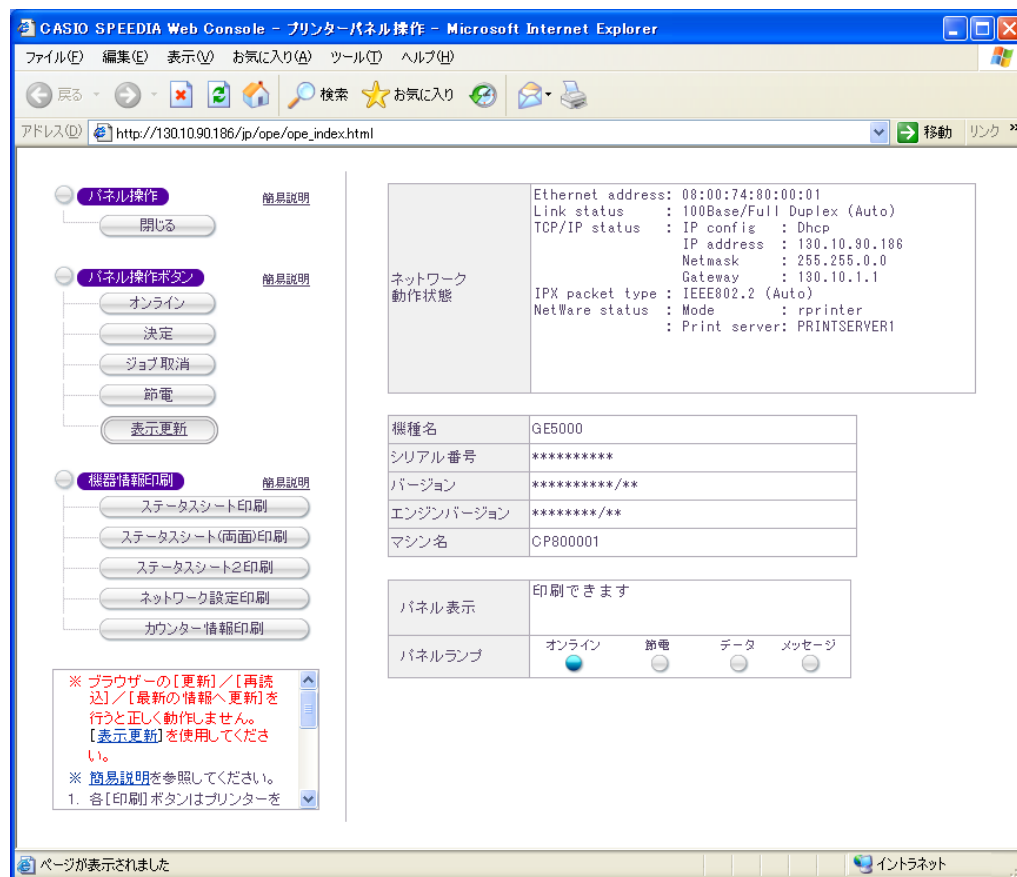
「閉じる」ボタンは、設定参照ページを閉じます。

設定参照メニューは、現在のプリンターの各種設定内容を表示するためのメニューです。

- ⊕ をクリックしますと、メニューツリーを展開します。
- 設定グループ名または設定項目名へマウスカーソル を重ねるとリンクを表す形状 に変わります。 の状態でクリックしますと、右側フレームへ該当項目設定内容が表示されます。

※その他の説明は「2.3.2. プリンター設定参照ページ説明」を参照。

2.2.4. プリンターパネル操作

強制印刷／ジョブ取消などのパネル操作や各種セルフ印刷など、プリンターの各種操作が行えるページです。

プリンターの動作状態表示は自動更新されませんので、必要に応じて［表示更新］をクリックしてください。
※ ブラウザーの［更新］／［再読込］／［最新の情報へ更新］を行うと正しく動作しなくなります。

「閉じる」ボタンは、プリンターパネル操作ページを閉じます。

その他の説明は「2.3.3. プリンターパネル操作ページ説明」を参照。

2.2.5. 設定変更操作の開始

設定変更操作を開始するには［設定変更ログイン］をクリックします。

① 表示されるダイアログへ、プリンターへ設定権限者登録したユーザー名とユーザー別に登録したパスワードを入力してください。

※ Webブラウザーを起動します。（初回のみ「ユーザー名とパスワード入力」のダイアログが表示されます。）

※ 入力したユーザー名とパスワードは各Webブラウザーが記憶しており、各Webブラウザーのウィンドウが1つでも開いている間は、再度「ユーザー名とパスワード入力」のダイアログが表示されることはありません。

- 初期状態（工場出荷デフォルト値）の管理者ユーザー名は「guest」です。
- 初期状態のユーザー名「guest」を指定すると、パスワードのチェックを行わずにログインが完了します。
- 設定権限者登録、および「guestユーザーによる設定変更の禁止」設定を行うことをお勧めします。
- 詳しくは「3.2.6. 設定権限設定」を参照してください。

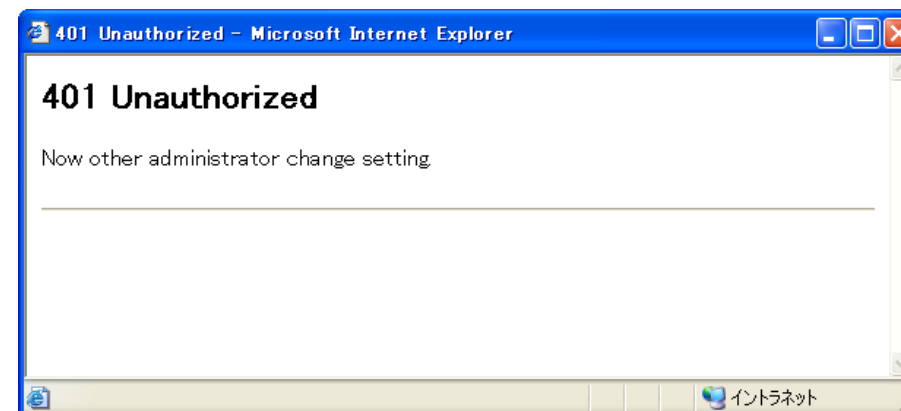
② 入力が終了したら［OK］をクリックしてください。

③ ユーザー名／パスワードがプリンターへ登録した設定権限者ユーザー名／パスワードと一致すると「2.2.6. 設定変更スタートページ」が表示されます。

④ 不一致の場合は、再度「ユーザー名とパスワード入力」のダイアログが表示されます。

⑤ 他の管理者がすでにプリンターへ接続している場合は、設定変更は行えません。

※「401 Unauthorized　Now other administrator change setting」と表示された場合、すでに他の管理者がログインしています。

※ 設定変更は誤設定防止のため、複数の管理者が同時に行うことはできません。

2.2.6. 設定変更スタートページ

※設定変更ページを表示しますと、プリンターは管理者権限の専有を行ます。 管理者権限の解放を行う場合は、［設定変更ログアウト］または［終了］をクリックして設定変更を終了してください。

始めに表示される「設定変更手順概略」をお読みください。 注意事項などが記載されています。

「設定変更ログアウト」ボタンは、

「2.2.8. 設定変更終了操作」

「設定変更メニュー」ボタンは、

「2.2.7. 設定変更の各ページ」

「終了」ボタンは、

「2.2.8. 設定変更終了操作」

「次へ」ボタンは、

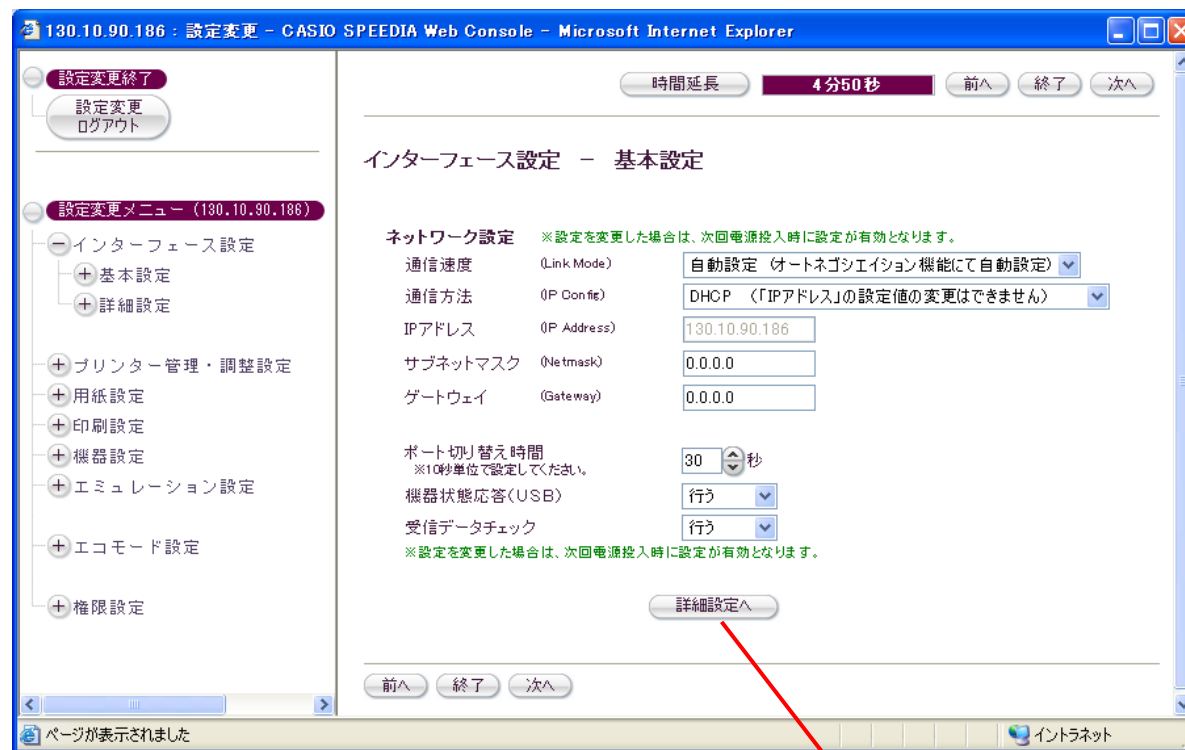
「2.2.7. 設定変更の各ページ」

2.2.7. 設定変更の各ページ

各設定変更ページで必要な設定変更を行ってください。

「設定変更ログアウト」ボタン／「終了」ボタンは、
「２．２．８．設定変更終了操作」へ

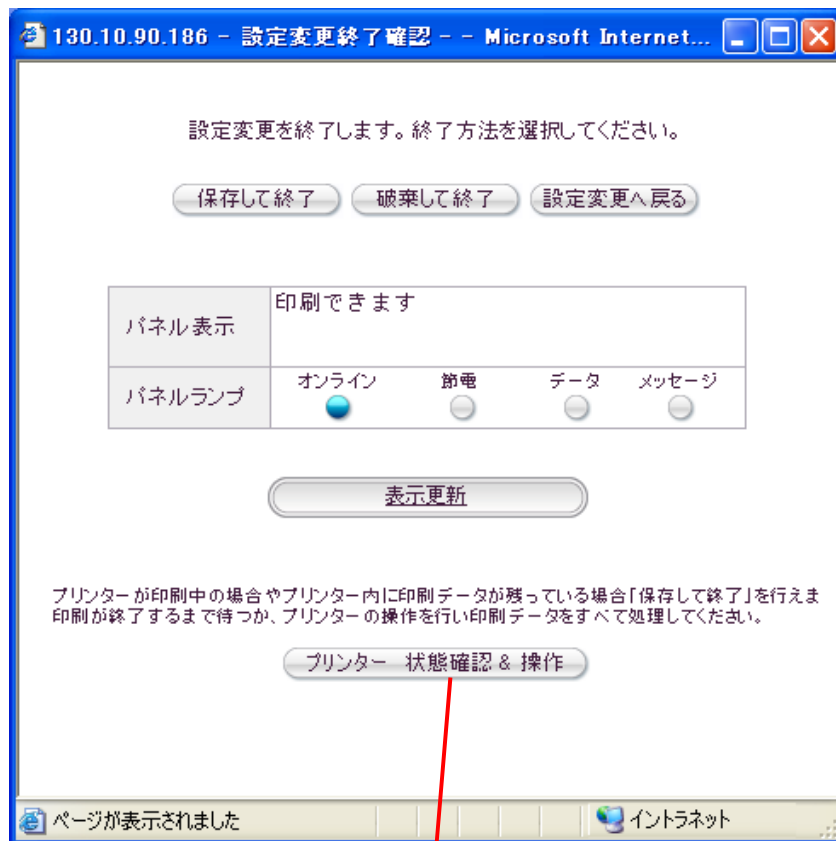
「前へ」ボタンはメニューツリー上の前ページへ　／「次へ」ボタンは、メニューツリー上の次ページへ

「設定変更メニュー」は
選択した「設定変更ページ」へ

「詳細設定へ」ボタンは、インターフェース設定の詳細設定のページへ

その他の説明は「3.1.1. 設定変更画面の操作方法」を参照。

2.2.8. 設定変更終了操作

各設定変更ページで［終了］［設定変更ログアウト］をクリックして、設定変更終了処理を開始します。 設定変更を行った後は、必ず設定変更終了操作を行ってください。

「保存して終了」ボタンは、設定変更内容保存後「2.2.3. プリンター設定参照」へ
「破棄して終了」ボタンは、設定変更内容破棄後「2.2.3. プリンター設定参照」へ

「設定変更へ戻る」ボタンは、「2.2.7. 設定変更の各ページ」へ

「プリンター状態確認&操作」ボタンは、新規に「2.2.4. プリンターパネル操作」を開く

その他の説明は「3.1.2. 設定変更確認画面の操作方法」を参照。

2.3. CASIO SPEEDIA Web Monitor 画面構成

2.3.1. プリンター状態表示ページ説明

URLを入力してプリンターへ接続すると、最初に表示されるWebページです。詳細なプリンターの状態を表示します。

【プリンター動作状態表示内容説明】

① CASIO をクリックしますと、カシオ計算機(株)のホームページ(http://casio.jp/)へ接続できます。

② 「プリンターパネル操作へ」ボタンは、「プリンターパネル操作ページ」を新規に開きます。　簡単なパネル操作（印刷JOBキャンセルや各セルフ印刷など）が行えます。

③ 「プリンター設定参照へ」ボタンは、「プリンター設定参照ページ」を新規に開きます。　プリンターの設定変更への導入ページになります。

④ プリンターの動作状態表示　は自動更新されませんので、必要に応じて［表示更新］ボタンをクリックしてください。
※ブラウザーの［更新］／［再読込］／［最新の情報へ更新］を行うと正しく動作しない場合があります。

⑤ SPEEDIA をクリックしますと、カシオページプリンターウェブサイト(http://casio.jp/ppr/)へ接続できます。カシオページプリンターに関する最新情報が掲載されておりますので、ご覧ください。

⑥ プリンターの基本情報を表示します。

機種名	本プリンターの製品名
バージョン	本プリンターのプリンター制御ソフトウェア（BIOS：RIPコントローラ(I/F-Cont)）のバージョン
マシン名	「インターフェース設定―詳細設定―管理情報設定―マシン名」の設定内容。 ※WINSのNetBIOS名、SNMPのsysName、NetWareのプリンター名またはプリントサーバー名、に使用します。
ホストアドレス	本プリンターが現在使用しているIPアドレス
連絡先	「インターフェース設定―詳細設定―管理情報設定―連絡先」の設定内容。 ※本プリンターの管理者の連絡先などを設定してください。
設置場所	「インターフェース設定―詳細設定―管理情報設定―設置場所」の設定内容。 ※本プリンターの設置場所などを設定してください。 ※プリンタードライバーのセットアップウィザードを使用してプリンターの追加を行った場合にプリンタープロパティの「場所」欄へ本欄と同じ内容が表示されます。
コメント	「インターフェース設定―詳細設定―管理情報設定―コメント」の設定内容。 ※その他、本プリンターに関する情報などを設定してください。 ※プリンタードライバーのセットアップウィザードを使用してプリンターの追加を行った場合にプリンタープロパティの「コメント」欄へ本欄と同じ内容が表示されます。

⑦ プリンターの操作パネルの表示状態を表しています。

パネル表示	プリンターの表示パネルに表示されている表示メッセージの一部の表示を行います。				
パネルランプ		オンライン	節電	データ	メッセージ
	点灯	●	●	●	●
	点滅	●⇔○	●⇔○	●⇔○	●⇔○
	消灯	○	○	○	○

※ 詳しくは『ユーザーズマニュアル（本体編）』『ユーザーズマニュアル（設定メニュー編）』を参照してください。

※　節電動作中の節電表示は、操作パネル上は「消灯が長めの点滅」ですが、本Webページ動作状態表示では「点灯」となっています。
※　ハードディスクアクセス中のデータ表示は、操作パネル上は「消灯が長めの点滅」ですが、本Webページ動作状態表示では「消灯」となっています。

⑧ ［節電］ボタン　：　節電モードのON/OFFの切り替えを行います。　但し、印刷中は節電モードONになりません。
［エラースキップ］ボタン：　取り消し可能なエラーが発生している場合、エラー状態をスキップします。
［電源OFF］ボタン　：　プリンターの電源を切ります。（プリンターが印刷中やエラー状態で無い場合は、印刷の終了やエラーの解除後にプリンターの電源はOFFされます。）

⑨ 「モノクロ専用モード」で動作中の場合、　現在、モノクロ専用モードで動作中です。　と表示されます。

⑩ 各給紙口の現在の状態を表示します。

給紙口名称		状態表示		用紙サイズ表示	用紙残量目安表示
名称	表示				
マルチペーパーフィーダー1	MPF1	有り	●：紙有り、●：紙無し	有り (設定されている用紙サイズ)	無し
マルチペーパーフィーダー2※1	MPF2	有り	●：紙有り、●：紙無し		
本体カセット(上段)	カセット1	有り	●：紙有り ●：紙無し、カセット無し、用紙サイズダイヤル設定不明、用紙セット枚数オーバー ターンガイドオープン	有り （用紙サイズダイヤルで設定された用紙サイズ、または、Free用紙名）	
本体カセット(下段)	カセット2	有り			
拡張ペーパーフィーダー(上段) ※1 ※2	カセット3	有り			有り ※2 残り(少) E　残り(多) F
拡張ペーパーフィーダー(中段) ※1 ※2	カセット4	有り			
拡張ペーパーフィーダー(下段) ※1 ※2	カセット5	有り			

※1：オプションの給紙装置を装着しますと、装着分の給紙口情報が表示されます。　※2：用紙残量目安表示（バー表示）は、拡張ペーパーフィーダー のみ表示されます。

⑪ 給紙装置以外のオプション装置の装着状況を表示します。
※　ハードディスクを装着しますと、ハードディスクの使用可能総容量（デバイスの容量とは異なります）を併せて表示します。
※　USBホスト拡張ボードへ未サポートのUSBデバイスを装着しますと、「不明なデバイス」と表示されます。

⑫ トナーセット／ドラムセットの各色別の状態を表示します。

トナーセット		ドラムセット	
状態表示	残量目安表示	状態表示	交換目安表示
：通常 ：交換予告 ：交換、異常、未装着、不正	残り(少) 残り(多) トナー E F ブラック シアン マゼンタ イエロー	：通常 ：交換予告 ：交換、異常、未装着、不正	交換時期(近) 交換時期(遠) ドラム E F ブラック シアン マゼンタ イエロー

⑬ 定期的なメンテナンスが必要な部位の情報を表示します。

メンテナンス部位名称	状態表示	メンテナンス時期目安表示
本体	：通常 ：メンテナンス予告 ：メンテナンス時期	時期(近) 時期(遠) 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

⑭ 定期的な交換が必要な部品の情報を表示します。

定期交換部品名称	状態表示	定期交換時期目安表示	
		数値表示	バー表示
定着ユニット	：通常 ：交換予告 ：紙詰まり、未装着、交換時期に到達	有り(%)	時期(近) 時期(遠) E F
転写ベルトユニット	：通常 ：交換予告 ：異常発生、未装着、交換時期に到達	有り(%)	時期(近) 時期(遠) E F
廃トナーボックス	：通常 ：交換予告 ：満杯、未装着、交換時期に到達	有り(%)	時期(近) 時期(遠) E F

⑮ 下段へ「節電スケジュール　今日のタイムテーブル」を表示します。

■の時間帯は、節電スケジュール設定により手動で強制的に「節電機能」が[ON（有効）］ にスケジュールされています。

■の時間帯は、節電スケジュール設定により手動で強制的に「節電機能」が[OFF（無効）］ にスケジュールされています。

節電スケジュール設定で手動設定を行っていない時間帯は、下記　自動スケジュールが自動的に設定されます。

■の時間帯は、使用頻度が少ないので「節電機能」が「ON（有効）」にスケジュールされています。

■の時間帯は、使用頻度が多いので「節電機能」が「OFF（無効）」にスケジュールされています。

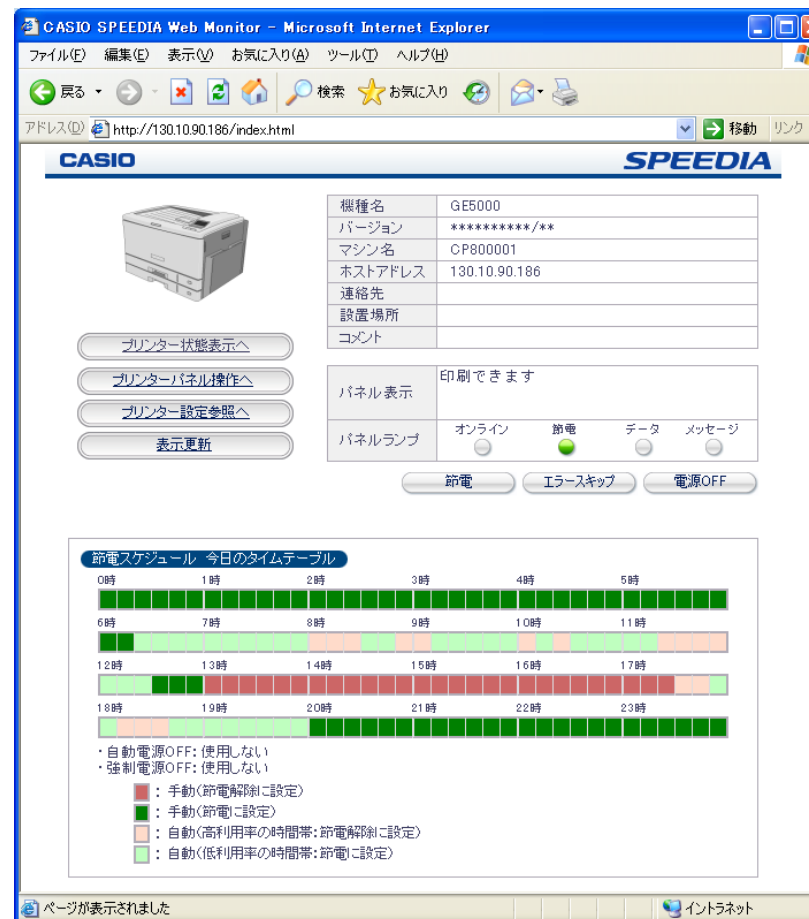
※タイムテーブルが ■ 表示のときは、以下の状態です。

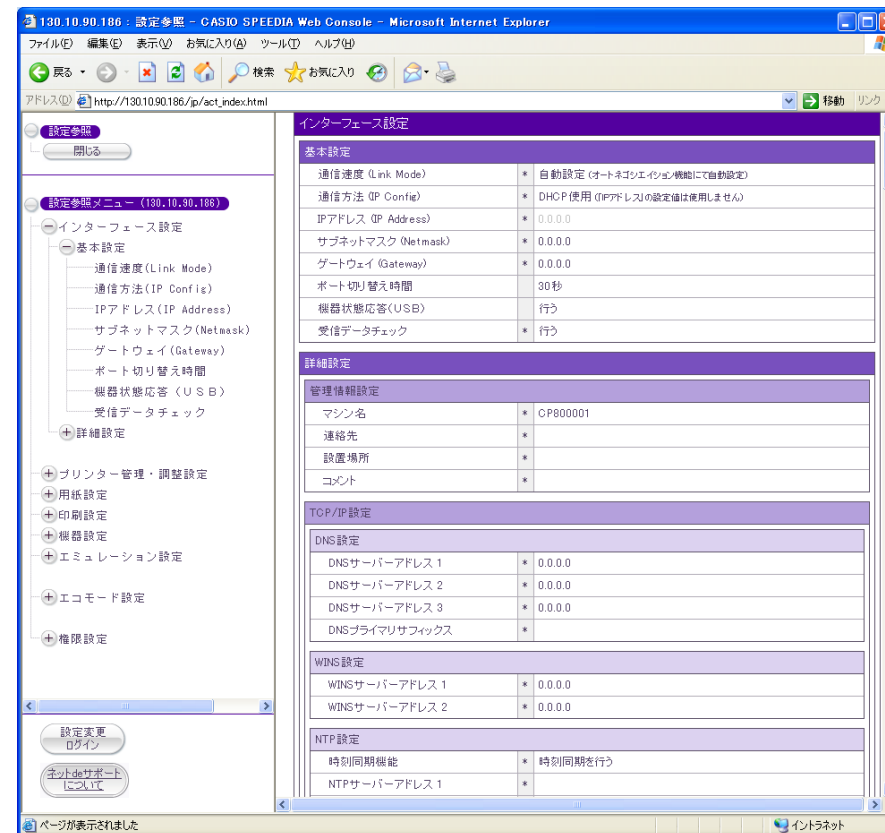
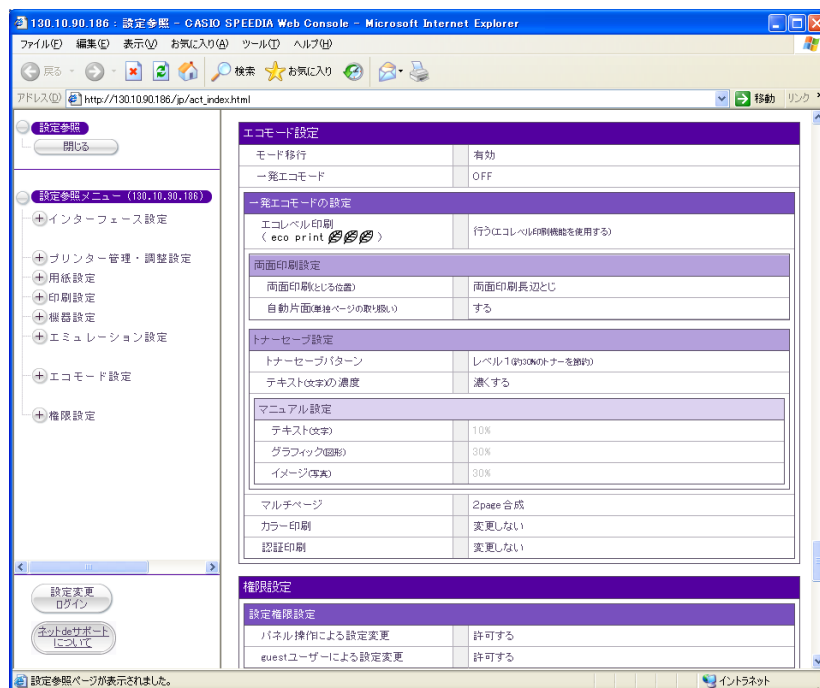
- プリンター導入から１ヶ月以内で自動スケジュールでの時刻をサンプリングしているとき(自動スケジュールは1ヶ月後にスケジュールが設定されます。)。
- 「スケジュール機能無効」を設定したとき。（プリンターのデフォルトです。）

※節電スケジュール機能を有効にする設定方法は「3.2.4. 節電設定」を参照してください。

※自動スケジュール機能の詳細は「5.2. 自動スケジュール機能」を参照してください。

※切り忘れ防止機能（自動電源OFF/強制電源OFF）は「5.3. 切り忘れ防止機能を使用する」を参照してください。

⑯ 下段へ「プリンターの詳細状態」を表示します。

2.3.2. プリンター設定参照ページ説明

プリンターの設定変更を開始するために必要な情報を表示するWebページです。

※始めに「エコモード設定」項目が表示されます。
JavaScriptにてメニューツリーと設定内容の表示を行います。
表示処理に多少時間が掛かりますので、しばらくお待ちください。

① 「**閉じる**」ボタンは、「プリンター設定参照ページ」を閉じます。

② 「**設定参照メニュー**」は、現在のプリンターの各種設定内容を表示するためのメニューです。

- ＋をクリックしますとメニューツリーを展開します。
- 設定グループ名または設定項目名へマウスカーソルを重ねるとリンクを表す形状に変わります。の状態でクリックしますと、右側フレーム⑤へ該当項目設定内容が表示されます。
- －をクリックしますと、メニューツリーを折りたたみます。

③ 「**設定変更ログイン**」ボタンは、「設定変更操作」を開始します。

④ 「**ネットdeサポートについて**」ボタンは、『ネットdeサポート』の設定操作を開始します。

『ネット**de**サポート』のご紹介。

『ネットdeサポート』はお客様の手間を軽減する保守補完サービスです。ご利用に際しましては、別途ご契約が必要となります。

『ネット**de**サポート』の特長

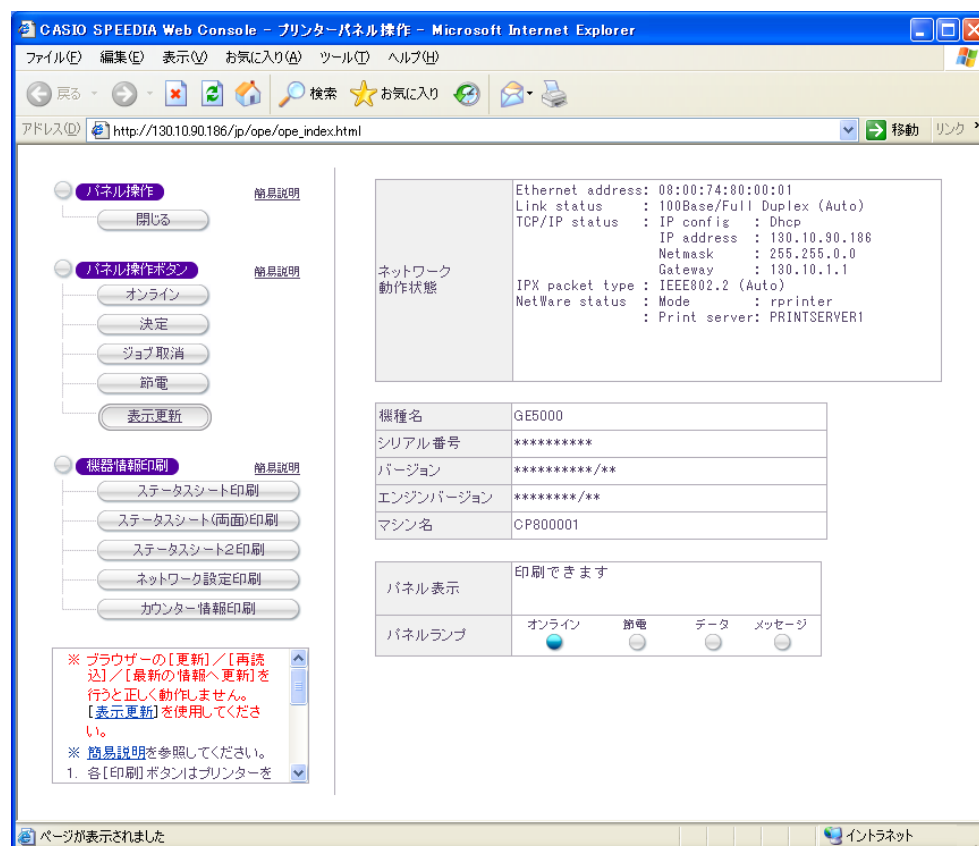
・ プリンターの状態をインターネット経由で収集し、蓄積された稼働履歴に基づく自動診断を実現しました。
・ これにより、サービスマンが保守業務を行う際、より迅速で的確な対応が可能になります。
・ 詳しくは当社営業へお問い合わせいただくか、カシオページプリンターウェブサイトの『ネットdeサポート』のご紹介ページをご覧ください。

※ 『ネット**de**サポート』のご紹介ページへのアクセス方法。
カシオウェブサイトの「ネット**de**サポート」のご紹介ページ(http://casio.jp/support/ppr/netsupport/)」を開きますと、
より分かりやすい情報をご覧いただけます。

⑤ 各設定項目の現在の設定内容。

※ 設定項目名と設定内容の間に「＊」が表示されている設定項目では、現在の登録内容を表示しています。この項目の設定変更登録内容は電源投入時に有効となりますので、現在動作中の設定と異なる内容が表示されている場合があります。

2.3.3. プリンターパネル操作ページ説明

強制印刷／ジョブ取消などのパネル操作や各種セルフ印刷など、プリンターの各種操作が行えるページです。

① 「閉じる」ボタンは、操作を終了して、「プリンターパネル操作ページ」を閉じます。

② 以下の操作が行えます。

ボタン名	操作内容	操作上の注意事項
オンライン	プリンターの「オンライン」←→「オフライン」を切り替えます。	• クリックする度にプリンターの状態が「オンライン」←→「オフライン」間を移行します。 • 現在の状態は「オンライン」ランプで確認できます。 • プリンターの操作パネルを操作してオフライン状態になっている場合は、切り替えができません。

ボタン名	操作内容	操作上の注意事項
決定	プリンターの［決定］ボタンと同じ動作を行います。	• 例えばプリンターに未印字データが残っている場合、［オンライン］をクリックして「オフライン」にした後、［決定］をクリックすることによりに印刷排出を行います。 • 未印字データが残っていない場合は何も行いません。未印字データの有／無は［データランプ］で確認できます。 • また、プリンターにエラーが発生している場合にはエラースキップを行うことができます。 • エラースキップ可能なエラーはパネル操作で印刷の再開が可能なエラーに限られます。エラースキップ操作の結果は「パネル表示」で確認できます。
ジョブ取消	プリンターの［ジョブ取消］ボタンと同じ動作を行います。	• 印刷中に［ジョブ取消］をクリックすることにより印刷ジョブをキャンセルすることができます。
節電	プリンターの［節電］ボタンと同様、節電機能のON/OFFを切り替えます。	• 未印字データが残っている場合は何も行いません。 • 節電機能の ON/OFF は［節電ランプ］で確認できます。

③ 「表示更新」ボタン　プリンターのネットワーク動作状態／パネル表示内容　は自動更新されませんので、必要に応じてクリックしてください。

★Webブラウザーの［更新］／［再読込］／［最新の情報へ更新］　などの操作を行うと正しく動作しません。　表示の更新は　［表示更新］をクリックして表示を更新してください。

④ パネル操作ボタンの各ボタンユーティリティの各ボタンの操作に関する「ヘルプ画面」を開きます。記載内容を参照してください。

⑤ 各［印刷］ボタンはプリンターをオフラインにした後に有効となります。以下の操作手順で印刷を行ってください。

※プリンターの操作パネルを操作してオフライン状態になっている場合は印刷できません。

1) ［オンライン］をクリックします。
2) プリンターに未印字データが残っている場合、［決定］をクリックすることによりに印刷排出を行います。
3) 各［印刷］ボタンをクリックして印刷を行います。
4) 「パネル表示」が「オフライン」または［データランプ］が消灯したら印刷終了です。
5) ［オンライン］をクリックしてオンライン状態へ戻します。

【各［印刷］ボタン説明】

ボタン名	操作内容	操作上の注意事項
ステータスシート印刷	プリンターの「ステータスシート」の印刷を行います。	• 片面印刷を行います。 • 印刷枚数は「印刷設定－印刷部数」の設定に従います。 • 印刷用紙、給紙口および紙種は「用紙設定」の各設定に従います。
ステータスシート(両面)印刷	プリンターの「ステータスシート(両面)印刷」を行います。	• A４用紙、両面印刷を行います。 • 印刷枚数は「印刷設定－印刷部数」の設定に従います。
ステータスシート２印刷	プリンターの「ステータスシート２印刷」を行います。	• 片面印刷を行います。 • 印刷枚数は「印刷設定－印刷部数」の設定に従います。
ネットワーク設定印刷	プリンターの「ネットワーク動作状況、ネットワーク設定情報」の印刷を行います。	• 片面印刷を行います。印刷枚数は１枚です。 • 印刷用紙サイズおよび給紙口は「用紙設定」の各設定に従います。
カウンタ情報印刷	プリンターの「カウンタ情報」の印刷を行います。	• A４用紙１枚、片面印刷を行います。

⑥ 左下の表示欄は本ページの使用上の注意事項が記載されています。

⑦ 「ネットワークの動作状態」欄は、本プリンターのネットワーク動作状態を表示します。

表示グループ	表示タイトル	表示項目説明	表示内容例	表示内容例説明
Link status		現在使用している通信速度と決定方法	100M/Full Duplex (Auto) 10M/Half Duplex (Fixed)	通信速度(bps) 全二重(Full)か半二重(Half) 自動決定(Auto)か固定(Fixed)
TCP/IP status		TCP/IPの動作状態		
	IP config	現在動作時の通信方法（IPアドレス決定方法）	Memory Dhcp Bootp Rarp	固定IPアドレスを使用 DHCPにて自動決定 BOOTPにて決定 RARPにて決定
	IP address	現在使用しているIPアドレス	130.10.90.186	前項が“Memory”の場合は設定値、“Memory”以外の場合は各サーバーより取得した値
	Netmask	現在使用しているサブネットマスク値	255.255.0.0	DHCPの場合はサーバーより取得した値。 DHCP以外の場合は設定値。

表示グループ	表示タイトル	表示項目説明	表示内容例	表示内容例説明
				※取得／設定した値に矛盾がある場合は、現在使用しているIPアドレスより自動生成した値。
	Gateway	現在使用している ゲートウェイ アドレス	130.10.1.1	DHCPの場合はサーバーより取得した値。 DHCP以外の場合は設定値。 ※取得／設定した値に矛盾がある場合は、0.0.0.0と表示。（他セグメントとの通信不可能）
IPX packet type		現在使用している IPXパケットタイプ	Discarded (Auto) Discarded (IEEE802.2) IEEE802.2 (Auto) IEEE802.3 (Fixed) EthernetII (Auto)	Discarded：パケットタイプが決定せずIPX使用　不可能（カッコ内はnw_packet設定値） Auto　：自動検索によりIPXパケットタイプが決定 Fixed：設定値によりIPXパケットタイプが決定
NetWare status		NetWareの動作状態		
	Mode	動作モード	Disable(rprinter) disable rprinter pserver	Disable：サーバーと接続できずNetWareによる印刷不可能（カッコ内はnw_mode設定値） disable：NetWare未使用設定 rprinter：プリントサーバーモードで動作中 pserver：ファイルサーバーモードで動作中
	Print server	現在接続している プリントサーバー名	PRINTSERVER1	タイトルが表示されていない →NetWareモード設定(nw_mode)がdisableまたはpserverに設定されている 「Print server」のみ表示 →サーバーと接続できていない
	File server	現在接続している ファイルサーバー名 ※最大4台分表示	FILESERVER1 FILESERVER2	タイトルが表示されていない →NetWareモード設定(nw_mode)がdisableまたはrprinterに設定されている 「File server」のみ表示 →サーバー名と接続できていない

⑧ 「プリンターの基本情報」欄は、プリンターの基本情報を表示します。

機種名	本プリンターの製品名。 ※1
シリアル番号	本プリンターのシリアルNo.。 ※1
バージョン	本プリンターのプリンター制御ソフトウェア（BIOS：RIPコントローラ(I/F-Cont)）のバージョン。 ※1
エンジンバージョン	本プリンターのプリンター制御ソフトウェア（BIOS：エンジン・コントローラ(Eng-Cont)）のバージョン。 ※1
マシン名	「インターフェース設定－詳細設定－管理情報設定－マシン名」の設定内容。 ※WINSのNetBIOS名、SNMPのsysName、NetWareのプリンター名またはプリントサーバー名、に使用します。

※1：お問い合わせ窓口にご相談いただく際、これらの情報もあわせてお知らせください。なお、ステータスシート印刷（プリンター情報印刷）にも同様の情報が印刷されております。

⑨ パネル表示内容。（「2.3.1．プリンター状態表示ページ説明　⑦」参照）

３. Web設定説明

Web設定機能は、WebブラウザーにてプリンターのWebページを表示して内容を確認しながら操作を行えますので、わかりやすく簡単に使うことができます。

しかしながら、操作の中にはプリンターのインターフェース設定やアクセス権限設定のように、お使いになるシステム環境に影響を与える可能性がある項目や、印刷JOBキャンセルや強制印刷のように印刷結果に影響を与える操作も含まれておりますので、慎重な作業進行をお願いします。

ここでは、Webブラウザーによるプリンターの設定内容変更方法について説明します。

３.１. Web設定概要

設定項目は、プリンターの動作を制御する上で必要なさまざまな内容が含まれており項目数も多数に及んでいますので、設定変更操作は時間が掛かることがあります。　Webブラウザーによる設定変更操作は、設定内容の保存を除きプリンターが印刷中に行うことができますので、じっくりと時間を掛けて行うことができます。　また、Webページの表示内容に従って操作を行いますので、素早く行うこともできます。

プリンター操作パネルの設定項目と共通の項目、TELNETやIPX版ネットワーク設定ユーティリティでも設定可能な項目、Web設定専用の項目があります。

また、設定項目は「モード１（プリンターメニュー設定情報）」「モード２（ネットワーク設定情報）」「モード３（その他権限設定）」に分類され、プリンターのパネル操作にてそれぞれ独立して設定初期化する（登録した設定内容を工場出荷時の設定に戻す）ことができます。

プリンターの設定内容変更を行う際は、Webブラウザーにてプリンターへ接続して表示されるWebページの表示内容に従って操作を行ってください。

なお、設定変更操作中はWebブラウザーの「閉じる」操作や「右クリックメニュー」の操作を行わないようにしてください。

※設定変更ページを表示しますと、プリンターは管理者権限の専有を行います。　管理者権限の解放を行う場合は、［設定変更ログアウト］または［終了］をクリックして設定変更を終了してください。

3.1.1. 設定変更画面の操作方法

各設定画面は、概ね下図のような構成になっています。

① ［設定変更メニュー］を操作して希望する設定項目を選択しますと、選択した設定項目の設定変更ページを表示します。

※ 選択前に表示している設定変更ページの設定内容の送信を行ってから、選択した設定項目の設定変更ページを表示します。（後述「★設定変更内容の送信方法」参照。）

- ⊕ をクリックするとメニューツリーを展開します。
- 各設定変更ページ名または設定項目名へマウスカーソル を重ねるとリンクを表す形状 に変わります。 の状態でクリックすると、右側フレームの表示を該当する設定変更ページへ移動します。設定項目名をクリックして選択した場合は、該当の設定項目へカーソルが移動します。
- ⊖ をクリックすると、メニューツリーを折りたたみます。

② ［前へ］［次へ］［詳細設定へ］ボタンをクリックしますと、設定変更ページを移動します。

※ ボタンクリック前に表示している設定変更ページの設定内容の送信を行ってから、移動後の設定変更ページを表示します。（後述「★設定変更内容の送信方法」参照。）

③ ［設定変更ログアウト］［終了］をクリックしますと、設定変更終了操作を開始します。

※ ボタンクリック前に表示している設定変更ページの設定内容の送信を行ってから、設定変更終了操作を開始します。（後述「★設定変更内容の送信方法」参照。）

設定変更を行った後は、設定変更終了操作を行い、【設定変更終了確認】画面にて［保存して終了］ボタンをクリックして、設定変更内容をプリンターへ保存してください。

なお、設定変更ページには有効時間が設定されています。 何も操作をせずに有効時間を経過しますとプリンターは管理者権限を解放し、Webページによる設定変更を受け付けなくなります。

④ 設定変更操作タイムアウト

各設定変更画面で変更操作が一定時間行われない場合は設定変更のタイムアウトとなり、それまでの送信内容はすべて破棄されて設定変更ログアウト状態となります。

- 各画面上部へタイムアウト残り時間の目安を表示していますので参考にしてください。

※ タイムアウト時間（アイドル時間）＝ 5分間の例

- 設定内容の変更を行うと、タイムアウト残り時間が自動延長されます。

設定変更操作無し → 設定変更操作 → 時間延長受付 → 時間延長済

- また、［時間延長］をクリックすると、タイムアウト時間の計測がリセットされ延長されます。

- タイムアウトが発生した際、Webブラウザー上には一切の表示が行われませんが、タイムアウトが発生した後に送信が行われた時に初めてエラー表示が行われますのでご注意ください。

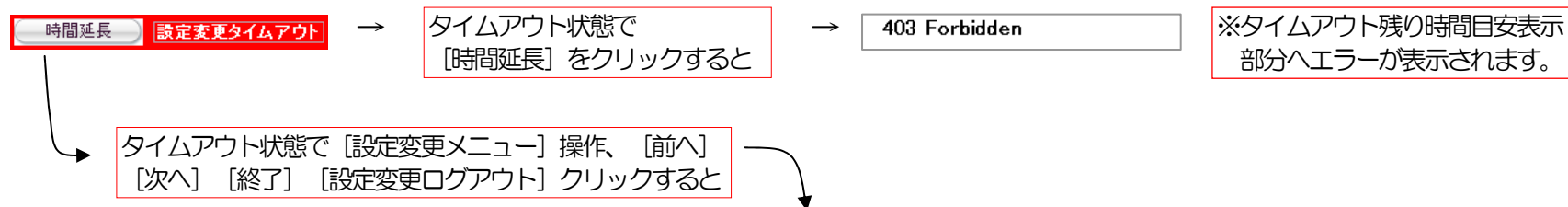
時間延長　設定変更タイムアウト　→　タイムアウト状態で［時間延長］をクリックすると　→　403 Forbidden

※タイムアウト残り時間目安表示部分へエラーが表示されます。

タイムアウト状態で［設定変更メニュー］操作、［前へ］［次へ］［終了］［設定変更ログアウト］クリックすると

※右側フレームへエラーが表示されます。

403 Forbidden

You do not have system management person authority.

- このタイムアウト時間は「インターフェース設定 ― TCP/IP設定 ― 動作設定」の「アイドル時間」にて変更可能です。　初期状態では「5分」が設定されています。
- タイムアウトが発生した場合は、設定変更操作を始め（「2.2.5. 設定変更操作の開始」）からやり直してください。

⑤ 「設定値を入力する」欄では、数値または文字列を入力してください。

- 通常の入力欄では、キーボードから入力した文字（または設定済みの文字列）がそのまま表示されます。
- パスワードの入力欄では、キーボードから入力した文字数分の伏せ字が表示されます。
- 現在のパスワード欄は、入力できません。設定済みの文字数分の伏せ字が表示されます。

⑥ 「設定候補を選択する」欄では、表示される設定候補の中から選択してください。

⑦ 「チェックボックス」欄では、クリックしてON/OFFを切りかえてください。
- 表示されている内容に該当する設定を行う場合にONにします。

⑧ 「ラジオボタン」欄では、クリックして設定候補の選択を切りかえてください。

⑨ 数値を入力する欄のいくつかには、入力を補助するために（一般的に「スピンコントロール」または「アップダウンコントロール」と呼ばれています）を配置しています。
- をクリックすると入力欄の数値が加算されます。上限値に達すると加算しません。
- をクリックすると入力欄の数値が減算されます。下限値に達すると減算しません。
- 加算値／減算値は該当設定項目の最小単位となっています。
- 数値を直接キーボードから入力することも可能です。入力後に をクリックすると、最小単位へ切り上げ／切り下げを行った後、加算／減算を行います。
- 上限値／下限値などは、該当項目上でマウスカーソルを一定時間止めると表示されるツールチップ（バルーン、ポップアップヘルプ、などと呼ばれることもあります）表示を参考にしてください。

⑩ 設定変更内容を入力する欄のいくつかには、入力を補助するために所定の値を入力欄へセットするためのボタンを配置しています。
- 「トナーセーブ」へ配置した［通常印刷（トナーセーブしない）］をクリックすると、「トナーセーブしない」場合の設定値「0」%が入力欄へセットされます。
- その他、いくつかの便利なボタンを配置しています。　表示を確認の上、お使いください。
- これらのボタンを使用しますと、より簡単に設定変更が行えます。

⑪ ［閉じる］ボタンや右クリックメニューの操作ではWebブラウザーはプリンターへ設定変更内容を送信しません。　設定変更ができませんのでこれらの操作を行わないでください。

★設定変更内容の送信方法。

各設定変更ページでの設定変更が終了したら、以下のいずれかの操作を行ってください。

- ［次へ］［前へ］［詳細設定へ］ボタンをクリックして、他の設定変更ページへ移動する。
- 「設定変更メニュー」ツリーを操作して、他の設定変更ページへ移動する。
- ［終了］［設定変更ログアウト］ボタンをクリックして、設定変更終了処理を開始する。

以上の操作を行うことにより、**Web**ブラウザーがプリンターへ設定変更内容の送信処理を開始します。　従いまして、Webブラウザーの［閉じる］ボタンや右クリックメニューの操作では、プリンターへ設定変更内容の送信処理を開始しませんので、設定変更ができないことになります。

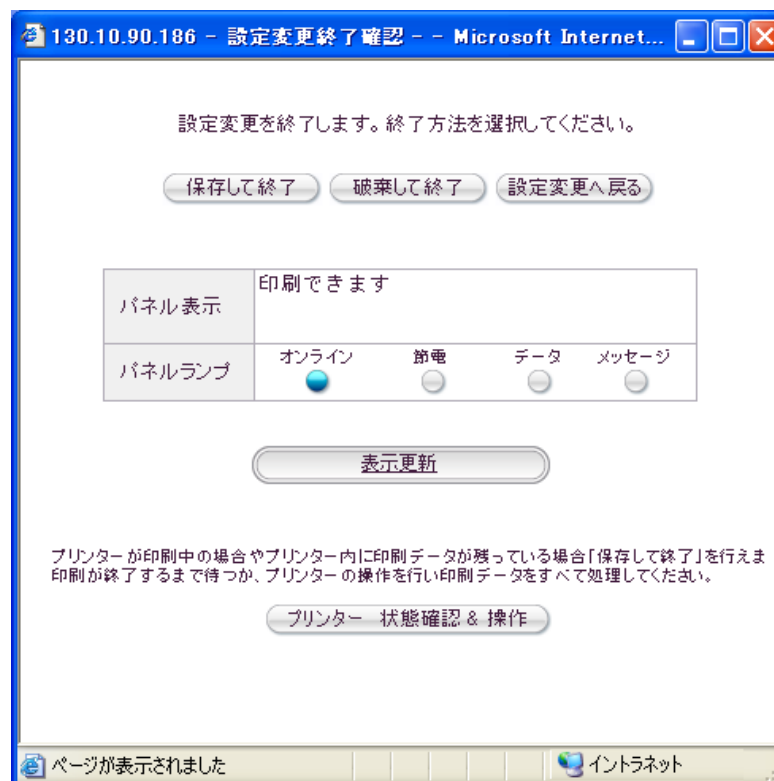
Webブラウザーの送信処理では、前処理として設定変更内容の入力チェックを行います。　入力チェックエラーとなった場合にはエラーダイアログを開き、入力エラーとなった項目名やエラー内容を表示しますので、入力内容を修正してください。

入力チェックエラーが無くなると、実際にWebブラウザーからプリンターへ設定変更内容の送信が行われます。　プリンターは、このとき初めて設定変更が行われたことを検出し、受信した設定変更内容の変更内容の妥当性や相互関連性チェックなどの最終チェックを行います。　最終チェックエラーとなった場合は、送信された設定変更ページを再度表示し、エラーとなった項目の入力欄右側へ「*ERROR」と表示しますので、入力内容を修正してください。

最終チェックエラーが無くなると、プリンターは受信した設定変更内容を内部の仮メモリへ保持します。

3.1.2. 設定変更確認画面の操作方法

各設定変更ページで［終了］［設定変更ログアウト］ボタンをクリックして、設定変更終了処理を開始します。　設定変更を行った後は、必ず設定変更終了操作を行ってください。

前項で内部の仮メモリへ保持した設定変更値が設定変更操作開始時と異なる場合、【設定変更終了確認】ページが表示されます。　同じ場合は設定内容の保存の必要がありませんので、【設定変更終了確認】ページは表示されずに「プリンター設定参照ページ」が表示されます。

① 「パネル表示」欄は、パネル表示内容を確認します。

- パネル操作中やパネル操作でオフライン状態になっている場合、エラーが発生している場合、未処理データが残っている場合、などでは設定変更内容の保存が行えません。

② 「表示更新」ボタンは、パネル表示を最新の情報へ更新します。

- 印刷中などで設定変更内容の保存が行えない状態の場合、表示を更新して保存可能状態であることを確認してください。

③ 「プリンター状態確認&操作」ボタンは、「プリンターパネル操作ページ」を開きます。（「2.3.3. プリンターパネル操作ページ説明」参照。）

- 設定変更内容の保存が行えない状態の場合、プリンターパネル操作ページで「未印字データの印字排出」「印刷ジョブキャンセル」などの操作を行ってください。

※　プリンターのパネル操作でオフライン状態になっている場合、Webブラウザーではオンライン状態にできません。　プリンターのパネルを直接操作してオンライン状態にしてください。

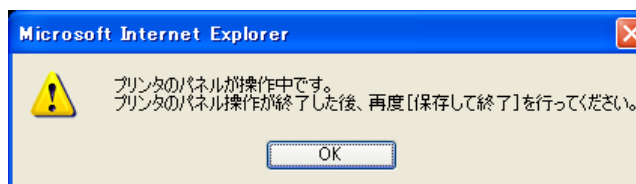
※　プリンターにエラーが発生している場合、プリンターのエラー状態に応じた解除処理を行ってください。　一部の予告エラー／警告エラーはWebブラウザーから解除可能です。

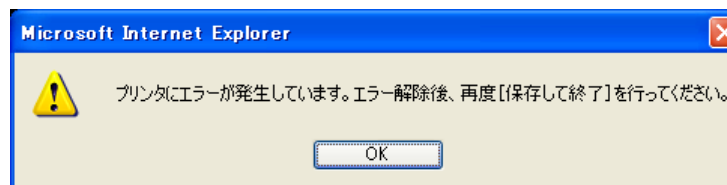
※　プリンターに未処理データが残っている場合、未処理データを処理してください。　印刷JOBの印字排出、またはジョブ取消は、Webブラウザーから操作可能です。

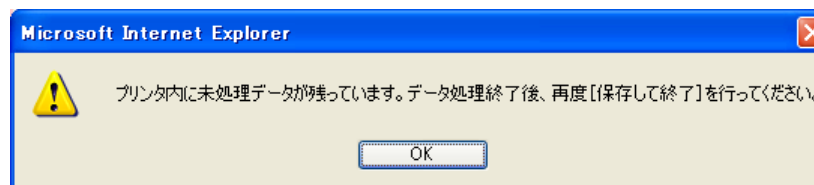
④「保存して終了」ボタンは、設定変更内容をプリンターへ保存します。

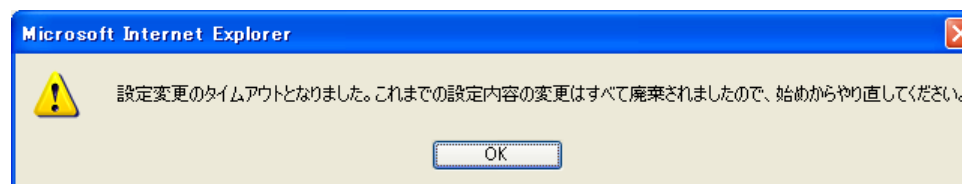
※　正常に保存が終了すると、プリンターは管理者権限を解放します。

※　エラーダイアログが表示された場合、以下の操作／処理を行ってください。

1) 「プリンターのパネルが操作中です。」

- 要因 a：プリンターのパネル操作でオフラインになっています。
  →パネル操作でオフライン状態になっている場合、Webブラウザーではオンライン状態にできません。　プリンターのパネルを操作してオンライン状態にしてください。
- 要因 b：プリンターのパネル操作で「一発エコモード」の切り換え操作中です。
  →プリンターパネルの［節電］ボタンの操作により「一発エコモード」の切り換えを行っている最中です。しばらくお待ちください。「一発エコモード」のON/OFFは［節電］ボタンを約4秒間以上長押しすることにより切換を行います。
- 要因 c：プリンターのパネル操作でハードディスク（オプション）に保存したデータを印刷するための『認証作業』を行っています。
  →プリンターパネル『認証作業』が終了すると認証印刷データの印刷が開始されます。印刷がすべて終了し、プリンター内に未処理データが無くなるまでお待ちください。

2) 「プリンターにエラーが発生しています。」

- 要因 d：プリンターにエラーが発生しています。
  →プリンターのエラー状態に応じた解除処理を行ってください。　一部の予告エラー／警告エラーはWebブラウザーから解除可能です。［プリンター 状態確認&操作］をクリックして「プリンターパネル操作」ページをオープンし、［決定］をクリックしてください。または、状態表示ページ（トップページ）で［エラースキップ］をクリックしてください。　解除可能なエラーは「自動スキップ可能なエラー」です。詳しくは『ユーザーズマニュアル（本体編）』を参照してください。

3) 「プリンター内に未処理データが残っています。」

- 要因 e：プリンターに未処理データが残っています。
  →プリンター未処理データを処理してください。　印刷JOBの印字排出、またはジョブ取消は、Webブラウザーから操作可能です。［**プリンター 状態確認&操作**］ボタンをクリックして「**プリンターパネル操作**」ページをオープンし、各ボタンをクリックしてください。

4) 「設定変更のタイムアウトとなりました。」

- 要因 f：タイムアウトが発生しました。
  →これまでの設定変更内容はすべて破棄されました。設定変更操作を始めから（「2.2.5. 設定変更操作の開始」参照）やり直してください。

⑤ 「**破棄して終了**」ボタンは、設定変更操作を終了します。
※　プリンターは管理者権限を解放します。

- これまでの設定変更内容を破棄して、設定変更操作開始前の状態に戻したいときに使用してください。

⑥「**設定変更へ戻る**」ボタンは、設定変更操作へ戻ります。

- 設定変更操作を続けたいときに使用してください。　設定変更ページへ戻ります。（「３.１.１．設定変更画面の操作方法」参照。）

★「※設定を変更した場合は、次回電源投入時に設定が有効となります。」と注記されている項目を変更した場合は、プリンターの電源を再投入してください。

- ネットワーク設定項目はすべて該当します。
- プリンターの操作パネル設定項目の一部も該当します。
- プリンターの電源を切断後、約5秒間ほど待ってから投入してください。（電源の保護回路が働いて、すぐに電源投入することはできません。）

３.２. Web設定変更可能項目一覧

プリンターの設定項目には「プリンター操作パネル設定専用項目」「パネル設定／Web設定共通項目」「Web設定専用項目」があります。　ここでは、「パネル設定／Web設定共通項目」と「Web設定専用項目」を合わせて「Web設定変更可能項目」と呼称します。

「Web設定変更可能項目」の内の一部は、TELNETやIPX版ネットワーク設定ユーティリティでも設定可能な項目があります。

また、設定項目は、モード１（プリンターメニュー設定情報）、モード２（ネットワーク設定情報）、モード３（その他権限設定）、に分類され、プリンターのパネル操作にてそれぞれ独立して設定初期化する（登録した設定内容を工場出荷時の設定に戻す）ことができます。　なお、一部の設定項目では、設定を変更した場合は次回電源投入時に設定内容がプリンターに反映され有効となります。

３.２.１. Web設定変更可能項目一覧表

操作パネル設定可：P、Web設定可：W、TELNET/IPX版ネットワーク設定ユーティリティ設定可：T、初期化モード：1 ～ 3、変更内容は次回電源電源投入時に有効：＊

メニューグループ名	設定項目名	Web設定変更ページ名称	参照先	特記事項	設定項目分類				
インターフェース設定									
├基本設定									
	通信速度(Link Mode)	インターフェース設定 －基本設定	3.2.2. インターフェース基本設定 ユーザーズマニュアル（設定メニュー編） ユーザーズマニュアル（ネットワーク編）		P	W	T	2	＊
	通信方法(IP Config)				P	W	T	2	＊
	IPアドレス(IP Address)				P	W	T	2	＊
	サブネットマスク(Netmask)				P	W	T	2	＊
	ゲートウェイ(Gateway)				P	W	T	2	＊
	ポート切り替え時間				P	W		1	
	機器状態応答（ＵＳＢ）				P	W		1	
	受信データチェック				P	W		1	＊
└詳細設定									
├管理情報設定									
	マシン名	インターフェース設定 －管理情報設定	3.2.3. インターフェース詳細設定 ユーザーズマニュアル（ネットワーク編）			W	T	2	＊
	連絡先					W	T	2	＊
	設置場所					W	T	2	＊
	コメント					W	T	2	＊

操作パネル設定可：P、Web設定可：W、TELNET/IPX版ネットワーク設定ユーティリティ設定可：T、初期化モード：1 ～ 3、変更内容は次回電源電源投入時に有効：＊

メニューグループ名	設定項目名	Web設定変更ページ名称	参照先	特記事項	設定項目分類				
インターフェース設定 ─詳細設定 ─TCP/IP設定 ─DNS設定									
	DNSサーバーアドレス 1	インターフェース設定─TCP/IP設定	3.2.3. インターフェース詳細設定 ユーザーズマニュアル（ネットワーク編）			W	T	2	＊
	DNSサーバーアドレス 2					W	T	2	＊
	DNSサーバーアドレス 3					W	T	2	＊
	DNSプライマリサフィックス					W	T	2	＊
WINS設定									
	WINSサーバーアドレス 1					W	T	2	＊
	WINSサーバーアドレス 2					W	T	2	＊
NTP設定									
	時刻同期機能					W	T	2	＊
	NTPサーバーアドレス 1					W	T	2	＊
	NTPサーバーアドレス 2					W	T	2	＊
動作設定									
	FTPパスワード					W	T	2	＊
	Keep-Alive時間					W	T	2	＊
	アイドル時間					W	T	2	＊
付加データ設定 ─Through ポート設定									
	バナー印刷	インターフェース設定─TCP/IP設定─付加データ設定	3.2.3. インターフェース詳細設定 ユーザーズマニュアル（ネットワーク編）			W	T	2	＊
	ジョブ開始文字列					W	T	2	＊
	ジョブ終了文字列					W	T	2	＊
Shift-JIS ポート設定									
	バナー印刷					W	T	2	＊
	Tabコード変換桁数					W	T	2	＊
	ジョブ開始文字列					W	T	2	＊
	ジョブ終了文字列					W	T	2	＊

操作パネル設定可：P、Web設定可：W、TELNET/IPX版ネットワーク設定ユーティリティ設定可：T、初期化モード：1 ～ 3、変更内容は次回電源電源投入時に有効：＊

メニューグループ名	設定項目名	Web設定変更ページ名称	参照先	特記事項	設定項目分類				
ネットワーク設定 └詳細設定 ├TCP/IP設定 └付加データ設定 └EUC-JIS ポート設定									
	バナー印刷	インターフェース設定 ─TCP/IP設定 ─付加データ設定	3.2.3. インターフェース詳細設定 ユーザーズマニュアル（ネットワーク編）			W	T	2	＊
	Tabコード変換桁数					W	T	2	＊
	ジョブ開始文字列					W	T	2	＊
	ジョブ終了文字列					W	T	2	＊
├SNMP設定									
	動作モード	インターフェース設定 ─SNMP設定	3.2.3. インターフェース詳細設定 ユーザーズマニュアル（ネットワーク編）			W	T	2	＊
	コミュニティ名					W	T	2	＊
	Trapホストアドレス					W	T	2	＊
└NetWare設定									
	動作モード	インターフェース設定 ─NetWare設定	3.2.3. インターフェース詳細設定 ユーザーズマニュアル（ネットワーク編）			W	T	2	＊
	パケットタイプ					W	T	2	＊
├リモートプリンターモード設定									
	プリントサーバー名					W	T	2	＊
	タイムアウト時間					W	T	2	＊
	SPXアボート時間					W	T	2	＊
	SPXリッスン時間					W	T	2	＊
	SPXベリファイ時間					W	T	2	＊
└プリントサーバーモード設定									
	ファイルサーバー名 1					W	T	2	＊
	ファイルサーバー名 2					W	T	2	＊
	ファイルサーバー名 3					W	T	2	＊
	ファイルサーバー名 4					W	T	2	＊
	ポーリング時間					W	T	2	＊

操作パネル設定可：P、Web設定可：W、TELNET/IPX版ネットワーク設定ユーティリティ設定可：T、初期化モード：1 ～ 3、変更内容は次回電源電源投入時に有効：＊

メニューグループ名	設定項目名	Web設定変更ページ名称	参照先	特記事項	設定項目分類				
ネットワーク設定 └詳細設定 └NetWare設定 └プリントサーバーモード設定									
	NetWare用パスワード	インターフェース設定—NetWare設定	3.2.3. インターフェース詳細設定 ユーザーズマニュアル（ネットワーク編）			W	T	2	＊
	NCPタイムアウト時間					W	T	2	＊
	NCPリトライ回数					W	T	2	＊
プリンター管理・調整設定									
	レジスト補正		ユーザーズマニュアル（設定メニュー編）		P	W		1	
	濃度補正				P	W		1	
印刷濃度									
	ブラック				P	W		1	
	シアン				P	W		1	
	マゼンタ				P	W		1	
	イエロー				P	W		1	
	消耗品予告				P	W		1	
	警告エラー解除				P	W		1	
	予告エラー解除				P	W		1	
	期初日				P	W		1	＊
特定ユーザー設定									
	特定ユーザー（1）				P	W		1	
	特定ユーザー（2）				P	W		1	
	特定ユーザー（3）				P	W		1	
	特定ユーザー（4）				P	W		1	
	特定ユーザー（5）				P	W		1	
	特定ユーザー（6）				P	W		1	
	特定ユーザー（7）				P	W		1	
	特定ユーザー（8）				P	W		1	

操作パネル設定可：P、Web設定可：W、TELNET/IPX版ネットワーク設定ユーティリティ設定可：T、初期化モード：1 ～ 3、変更内容は次回電源電源投入時に有効：＊

メニューグループ名	設定項目名	Web設定変更ページ名称	参照先	特記事項	設定項目分類				
用紙設定									
	給紙口選択	用紙設定	ユーザーズマニュアル（設定メニュー編）		P	W		1	
	自動給紙口対象				P	W		1	
	自動用紙サイズ				P	W		1	
	MPF2通紙動作			※Opt給紙	P	W		1	
	MPF1用紙サイズ				P	W		1	
	MPF2用紙サイズ			※Opt給紙	P	W		1	
Free用紙設定									
	MPF1				P	W		1	
	MPF2			※Opt給紙	P	W		1	
	カセット1				P	W		1	
	カセット2				P	W		1	
	カセット3			※Opt給紙	P	W		1	
	カセット4			※Opt給紙	P	W		1	
	カセット5			※Opt給紙	P	W		1	
ユーザー用紙定義設定									
ユーザー定義用紙 1 ～ 8									
	名前				P	W		1	
	横サイズ				P	W		1	
	縦サイズ				P	W		1	
	紙種				P	W		1	

操作パネル設定可：P、Web設定可：W、TELNET/IPX版ネットワーク設定ユーティリティ設定可：T、初期化モード：1 ～ 3、変更内容は次回電源電源投入時に有効：＊

メニューグループ名	設定項目名	Web設定変更ページ名称	参照先	特記事項	設定項目分類				
用紙設定									
紙種		用紙設定	ユーザーズマニュアル（設定メニュー編）						
	MPF1紙種				P	W		1	
	MPF2紙種				P	W		1	
	カセット1紙種				P	W		1	
	カセット2紙種				P	W		1	
	カセット3紙種				P	W		1	
	カセット4紙種				P	W		1	
	カセット5紙種				P	W		1	
	普通紙設定				P	W		1	
	厚紙設定				P	W		1	
	MPFクリーニング								
印刷設定									
両面印刷									
	印刷形態	印刷設定	ユーザーズマニュアル（設定メニュー編） ユーザーズマニュアル（プリンター活用ガイド）		P	W		1	
	自動片面				P	W		1	
	カラー印刷				P	W		1	
エコノミー									
	トナーセーブ				P	W		1	
	エコノミー印刷				P	W		1	
	エコノミー枚数				P	W		1	
	縮小印刷				P	W		1	
	用紙方向				P	W		1	
リバース印字		印刷設定	ユーザーズマニュアル（設定メニュー編） ユーザーズマニュアル（プリンター活用ガイド）						
	横				P	W		1	
	縦				P	W		1	
	印刷部数				P	W		1	
	コピーガード				P	W		1	
	ID印刷				P	W		1	

操作パネル設定可：P、Web設定可：W、TELNET/IPX版ネットワーク設定ユーティリティ設定可：T、初期化モード：1 ～ 3、変更内容は次回電源電源投入時に有効：＊

メニューグループ名	設定項目名	Web設定変更ページ名称	参照先	特記事項	設定項目分類				
印刷設定									
─付加情報印刷									
	印刷位置				P	W		1	
	印刷濃度				P	W		1	
	エコレベル印刷				P	W		1	
	割り込み印刷				P	W		1	＊
	認証ジョブ保存期間				P	W		1	
	JAMリカバリー				P	W		1	
	白紙節約				P	W		1	
	M/Mカラー指定				P	W		1	
機器設定									
	LCD輝度調整	―――――	ユーザーズマニュアル（設定メニュー編）	Web設定はできません	P			1	
─節電									
	節電形態	機器設定 ー節電	3.2.4. 節電設定		P	W		1	
	節電レベル				P	W		1	
	節電移行時間				P	W		1	
─切り忘れ防止									
	自動電源OFF				P	W		1	
	強制電源OFF				P	W		1	
└節電スケジュール									
─スケジュール設定①									
	節電にする/しない時間帯 1.	機器設定 ー節電 ー節電スケジュール ースケジュール設定①	3.2.4. 節電設定			W		3	
	節電にする/しない時間帯 2.					W		3	
	節電にする/しない時間帯 3.					W		3	
	節電にする/しない時間帯 4.					W		3	

操作パネル設定可：P、Web設定可：W、TELNET/IPX版ネットワーク設定ユーティリティ設定可：T、初期化モード：1 ～ 3、変更内容は次回電源電源投入時に有効：＊

メニューグループ名	設定項目名	Web設定変更ページ名称	参照先	特記事項	設定項目分類				
機器設定 ├─節電 └─節電スケジュール ├─スケジュール設定②									
	節電にする/しない時間帯 1.	機器設定 ─節電 ─節電スケジュール ─スケジュール設定②	3.2.4. 節電設定			W		3	
	節電にする/しない時間帯 2.					W		3	
	節電にする/しない時間帯 3.					W		3	
	節電にする/しない時間帯 4.					W		3	
├─スケジュール設定③									
	節電にする/しない時間帯 1.	機器設定 ─節電 ─節電スケジュール ─スケジュール設定③	3.2.4. 節電設定			W		3	
	節電にする/しない時間帯 2.					W		3	
	節電にする/しない時間帯 3.					W		3	
	節電にする/しない時間帯 4.					W		3	
├─スケジュール設定④									
	節電にする/しない時間帯 1.	機器設定 ─節電 ─節電スケジュール ─スケジュール設定④	3.2.4. 節電設定			W		3	
	節電にする/しない時間帯 2.					W		3	
	節電にする/しない時間帯 3.					W		3	
	節電にする/しない時間帯 4.					W		3	
└─曜日毎の設定									
	月曜日	機器設定 ─節電 ─節電スケジュール ─曜日毎の設定	3.2.4. 節電設定			W		3	
	火曜日					W		3	
	水曜日					W		3	
	木曜日					W		3	
	金曜日					W		3	
	土曜日					W		3	
	日曜日					W		3	
	ブザー音量	機器設定 ─機器	ユーザーズマニュアル（設定メニュー編）		P	W		1	
	立ち上げモード				P	W		1	＊
	低稼働音モード				P	W		1	
	ICカードの種類			※USBホスト	P	W		1	＊

操作パネル設定可：P、Web設定可：W、TELNET/IPX版ネットワーク設定ユーティリティ設定可：T、初期化モード：1 ～ 3、変更内容は次回電源電源投入時に有効：＊

メニューグループ名	設定項目名	Web設定変更ページ名称	参照先	特記事項	設定項目分類				
エミュレーション設定									
	エミュレーション	エミュレーション設定	ユーザーズマニュアル（設定メニュー編）		P	W		1	
	エミュレーション詳細				P	W		1	
	HDA				P	W		1	
ESC/Page設定									
	自動復帰改行動作	エミュレーション設定-ESC/Page設定	ユーザーズマニュアル（設定メニュー編）		P	W		1	
	改ページ動作				P	W		1	
	CR動作				P	W		1	
	LF動作				P	W		1	
	FF動作				P	W		1	
	エラーコード				P	W		1	
	イメージパターン				P	W		1	
	フォントタイプ				P	W		1	
	スクリーン指定				P	W		1	
	スペース動作				P	W		1	
ESC/P設定									
	連続紙	エミュレーション設定—ESC/P設定	ユーザーズマニュアル（設定メニュー編）		P	W		1	
	給紙位置				P	W		1	
	自動復帰改行動作				P	W		1	
	右マージン				P	W		1	
	文字コード				P	W		1	
	ゼロ字形				P	W		1	
	漢字書体				P	W		1	
	イメージ補正				P	W		1	
	自動排紙				P	W		1	
	カラー指定				P	W		1	
	スペース動作				P	W		1	

操作パネル設定可：P、Web設定可：W、TELNET/IPX版ネットワーク設定ユーティリティ設定可：T、初期化モード：1 ～ 3、変更内容は次回電源電源投入時に有効：＊

メニューグループ名	設定項目名	Web設定変更ページ名称	参照先	特記事項	設定項目分類				
詳細機能設定 └201H設定									
	連続紙	エミュレーション設定 ―201H設定	ユーザーズマニュアル（設定メニュー編）		P	W		1	
	給紙位置				P	W		1	
	用紙位置				P	W		1	
	自動復帰改行動作				P	W		1	
	CR動作				P	W		1	
	LF動作				P	W		1	
	右マージン				P	W		1	
	キャラクタモード				P	W		1	
	各国文字				P	W		1	
	ゼロ字形				P	W		1	
	漢字書体				P	W		1	
	イメージ補正				P	W		1	
	自動排紙				P	W		1	
	カラー指定				P	W		1	
	コード入れ替え				P	W		1	
	スペース動作				P	W		1	

操作パネル設定可：P、Web設定可：W、TELNET/IPX版ネットワーク設定ユーティリティ設定可：T、初期化モード：1 ～ 3、変更内容は次回電源電源投入時に有効：＊

メニューグループ名	設定項目名	Web設定変更ページ名称	参照先	特記事項	設定項目分類				
エコモード設定									
	モード移行	エコモード設定	3.2.3. インターフェース詳細設定			W		1	
	一発エコモード		ユーザーズマニュアル（プリンタードライバー編）	※一発エコボタン		W		1	
一発エコモードの設定			ユーザーズマニュアル（プリンター活用ガイド）						
	エコレベル印刷			※一発エコON		W		1	
両面印刷設定									
	両面印刷（とじる位置）			※一発エコON		W		1	
	自動片面			※一発エコON		W		1	
トナーセーブ設定									
	トナーセーブパターン			※一発エコON		W		1	
	テキスト（文字）の濃度			※一発エコON		W		1	
マニュアル設定									
	テキスト（文字）			※一発エコON		W		1	
	グラフィック（図形）			※一発エコON		W		1	
	イメージ（写真）			※一発エコON		W		1	
	マルチページ			※一発エコON		W		1	
	カラー印刷			※一発エコON		W		1	
	認証印刷			※一発エコON		W		1	
権限設定									
設定権限設定									
	パネル操作による設定変更	権限設定	3.2.6. 設定権限設定			W		3	
	guestユーザーによる設定変更	一設定権限設定				W		3	
設定権限者設定 1 ～ 3									
	ユーザー名					W		3	
	パスワード					W		3	
印刷権限設定									
印刷上限枚数登録		権限設定	3.2.7. 印刷権限設定						
	プリンタ全体の印刷上限枚数	一印刷権限設定				W		3	
	一般ユーザーの印刷上限枚数					W		3	

操作パネル設定可：P、Web設定可：W、TELNET/IPX版ネットワーク設定ユーティリティ設定可：T、初期化モード：1 ～ 3、変更内容は次回電源電源投入時に有効：＊

メニューグループ名	設定項目名	Web設定変更ページ名称	参照先	特記事項	設定項目分類				
権限設定 印刷権限									
一般ユーザーの権限登録		権限設定 —印刷権限設定	3.2.7. 印刷権限設定						
	一般ユーザーの印刷権限					W		3	
一般ユーザーのセキュリティ設定									
	ID印刷					W		3	
	コピーガード印刷					W		3	
	ICカード認証印刷					W		3	
	一般ユーザーの一発エコモード設定反映					W		3	
個別ユーザーの権限登録									
	ユーザー名入力					W		3	
	個別ユーザーの印刷権限					W		3	
個別ユーザーのセキュリティ設定									
	ID印刷					W		3	
	コピーガード印刷					W		3	
	ICカード認証印刷					W		3	
	一発エコモード設定反映					W		3	
	月間印刷上限枚数					W		3	
印刷制限設定 USB印刷制限設定									
	USBポートからの印刷	権限設定 —印刷制限設定	3.2.8. 印刷制限設定 ユーザーズマニュアル（ネットワーク編）			W		3	＊
ネットワーク印刷制限設定									
	印刷可能IPアドレス範囲 1					W	T	3	＊
	印刷可能IPアドレス範囲 2					W	T	3	＊
	印刷可能IPアドレス範囲 3					W	T	3	＊
	印刷可能IPアドレス範囲 4					W	T	3	＊

※一発エコOFF　：この設定項目は「一発エコモード」が「OFF」の場合に設定内容が反映されます。「ON」の場合は「エコモード設定」の設定内容が優先されます。
※一発エコON　：この設定項目は「一発エコモード」が「ON」の場合に設定内容が反映されます。
※一発エコボタン：この設定項目はプリンターパネルの［節電］ボタンを4秒以上長押することでも「ON」／「OFF」を切り替えることができます。
※印刷設定　：この設定項目は「印刷設定」ページでも設定変更が可能です。どちらのページで設定変更を行っても同じ内容が反映されます。
※USBホスト　：USBホスト拡張ボードが装着されている場合のみ設定メニュー／設定項目が表示され、設定変更が可能になります。
※Opt給紙　：各オプション給紙装置が装着されている場合のみ設定メニュー／設定項目が表示され、設定変更が可能になります。

・マルチペーパーフィーダー２装着時　：MPF2に関連する設定メニュー／設定項目が表示されます。
・拡張ペーパーフィーダー装着時：CPF3に関連する設定メニュー／設定項目が表示されます。
・拡張ペーパーフィーダー装着時：CPF4に関連する設定メニュー／設定項目が表示されます。
・拡張ペーパーフィーダー装着時：CPF5に関連する設定メニュー／設定項目が表示されます。

3.2.2. インターフェース基本設定

プリンターのインターフェース（ネットワーク動作およびUSB動作）の基本的な動作を設定するページです。

※「通信方法 (IP Config)」で「メモリー (固定IPアドレス)」以外が選択されている場合、「IP アドレス」は入力できません。（設定内容は保持されています。）

※設定を変更した場合は、次回電源投入時に設定が有効になります。

- 各設定項目は操作パネルからも設定変更可能です。 また、TELNET,IPX版ネットワーク設定ユーティリティからもネットワーク動作の設定変更可能です。
- ［次へ］ボタンをクリックすると、「プリンター管理・調整設定」ページを表示します。
- ［詳細設定］ボタンをクリックすると「インターフェース設定－管理情報設定」ページを表示します。

【TELNET,IPX版設定ユーティリティ との対応】 ※ユーザーズマニュアル（ネットワーク編）参照

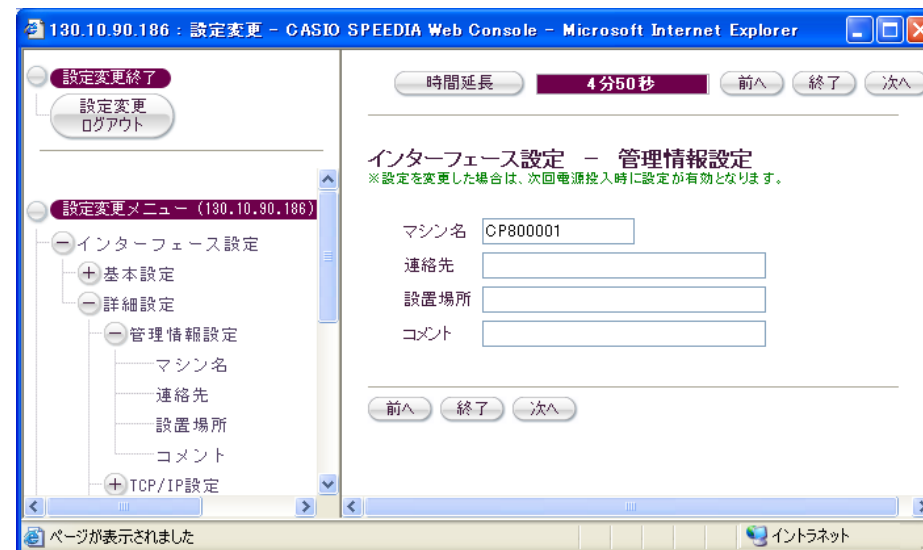
設定項目名	選択候補名、または入力フォーマット	TELNET,IPX版ネットワーク設定ユーティリティでの設定		備考
		設定値等	設定変数名	
通信速度 (Link Mode)	自動設定	auto	link_mode	次回電源投入時に設定が有効
	100M/Full	100M/Full		
	100M/Half	100M/Half		
	10M/Full	10M/Full		
	10M/Half	10M/Half		
通信方法 (IP Config)	メモリー	memory	ip_config	次回電源投入時に設定が有効
	RARP	rarp		
	BOOTP	bootp		
	DHCP	dhcp		
サブネットマスク(Netmask)	xxx.xxx.xxx.xxx (IPアドレス形式)	←	netmask	次回電源投入時に設定が有効
ゲートウェイ(Gateway)	xxx.xxx.xxx.xxx (IPアドレス形式)	←	gateway	次回電源投入時に設定が有効
ポート切り替え時間		設定できません。		
機器状態応答(USB)		設定できません。		
受信データチェック		設定できません。		次回電源投入時に設定が有効

3.2.3. インターフェース詳細設定

① 管理情報設定

プリンターをネットワーク環境で使用する際の管理情報を設定するページです。

※設定を変更した場合は、次回電源投入時に設定が有効になります。

- 各設定項目はTELNET,IPX版ネットワーク設定ユーティリティからも設定変更可能です。
- マシン名は初期状態での使用を推奨します。 最大15Byteまで設定が可能です。英小文字で入力した場合、英大文字へ変換して設定します。
- マシン名は、SNMPの標準MIBに定義している「システム管理名」、WINSで使用する「NetBIOS名」、NetWareで使用する「マシン名(ファイルサーバーへ設定するプリントサーバー名、プリントサーバーへ設定するプリンター名)」、などに使用します。
- マシン名以外の項目は、Webブラウザーによる状態表示、SNMP-MIBなどに反映されます。

【TELNET,IPX版ネットワーク設定ユーティリティ との対応】 ※ユーザーズマニュアル（ネットワーク編）参照

設定項目名	選択候補名、または入力フォーマット	TELNET,IPX版ネットワーク設定ユーティリティでの設定		備考
		設定値等	設定変数名	
マシン名	英数キャラクタ　最大15Byte	←	machine_name	英小文字は英大文字へ変換します。※
連絡先	英字、数字、漢字、一部の記号　最大127Byte	←	contact	TELNETなどでは、漢字入力不可
設置場所	英字、数字、漢字、一部の記号　最大127Byte	←	location	TELNETなどでは、漢字入力不可
コメント	英字、数字、漢字、一部の記号　最大48Byte	←	comment	TELNETなどでは、漢字入力不可

※「ネットワークで標準とされている文字」は 半角の 『英大文字(A-Z)、数字(0-9)、ハイフン(-)』 のみです。
「ネットワークで標準とされている文字」以外の文字が含まれていますと、例えば「WINSで使用する名前(NetBIOS名)として正しく処理できず、WINSによる名前解決が行われずにプリンターをネットワーク上で見つけることができなくなります。

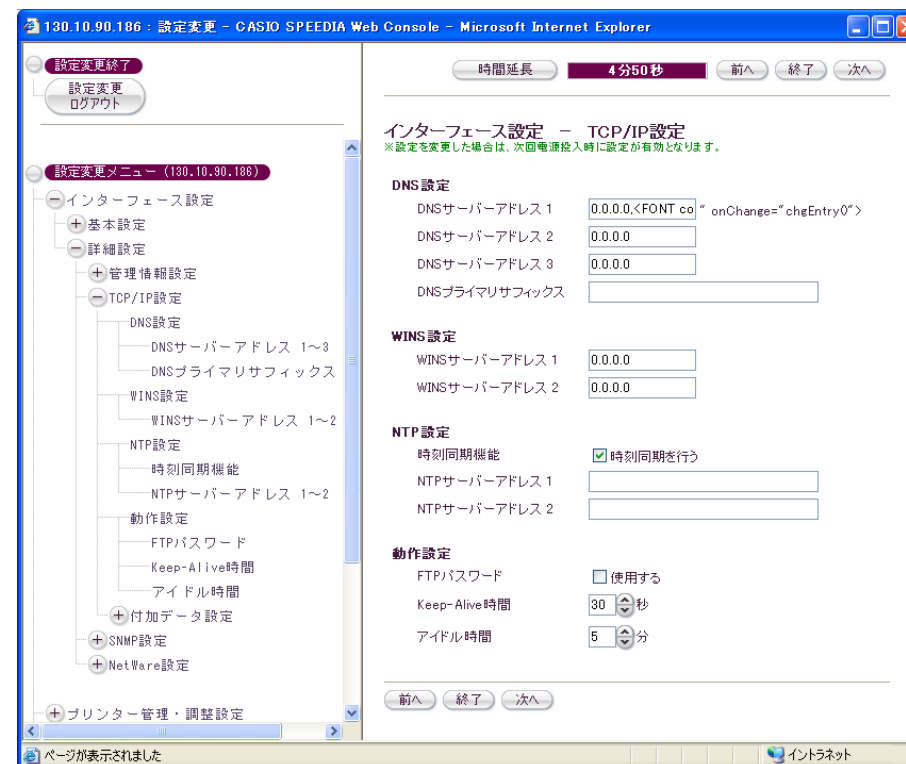
② TCP/IP設定

プリンターをIPネットワーク環境で使用する際の設定を行うページです。

※設定を変更した場合は、次回電源投入時に設定が有効になります。

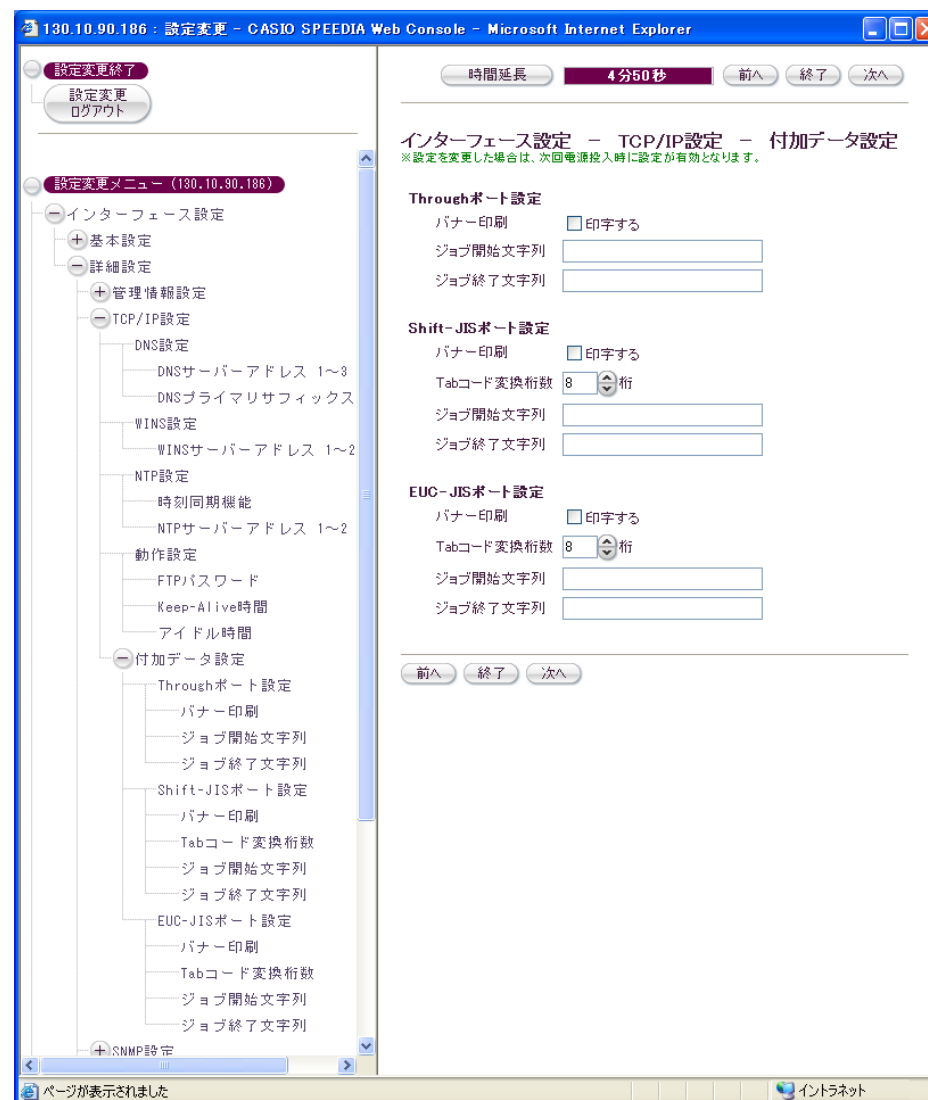
- 各設定項目はTELNET,IPX版ネットワーク設定ユーティリティからも設定変更可能です。

【TELNET,IPX版ネットワーク設定ユーティリティ との対応】
※ユーザーズマニュアル（ネットワーク編）参照

設定項目名	選択候補名、または入力フォーマット	TELNET,IPX版ネットワーク設定ユーティリティでの設定		備考
		設定値等	設定変数名	
DNSサーバーアドレス ?	xxx.xxx.xxx.xxx (IPアドレス形式)	←	dns_server?	?は1～3
DNSプライマリサフィックス	英数キャラクタ、一部の記号 最大127Byte	←	dns_domain	ドメイン名形式
WINSサーバーアドレス ?	xxx.xxx.xxx.xxx (IPアドレス形式)	←	wins_server?	?は1～2
時刻同期機能	時刻同期を行う (チェックON)	enable	ntp_mode	
	時刻同期を行う (チェックOFF)	disable		
NTPサーバーアドレス ?	xxx.xxx.xxx.xxx (IPアドレス形式) 英数キャラクタ、一部の記号 最大127Byte	←	ntp_server?	?は1～2 IPアドレス形式、またはドメイン名形式
FTPパスワード	使用する (チェックON)	enable	ftp_passwd	
	使用する (チェックOFF)	disable		
Keep-Alive時間	0～79秒	0～79	tcp_keei_alive	
アイドル時間	1～20分	1～20	tcp_idle_time	

③ 付加情報設定

プリンターがIPネットワーク環境で受信した印刷データの処理に関する設定を行うページです。

※設定を変更した場合は、次回電源投入時に設定が有効になります。

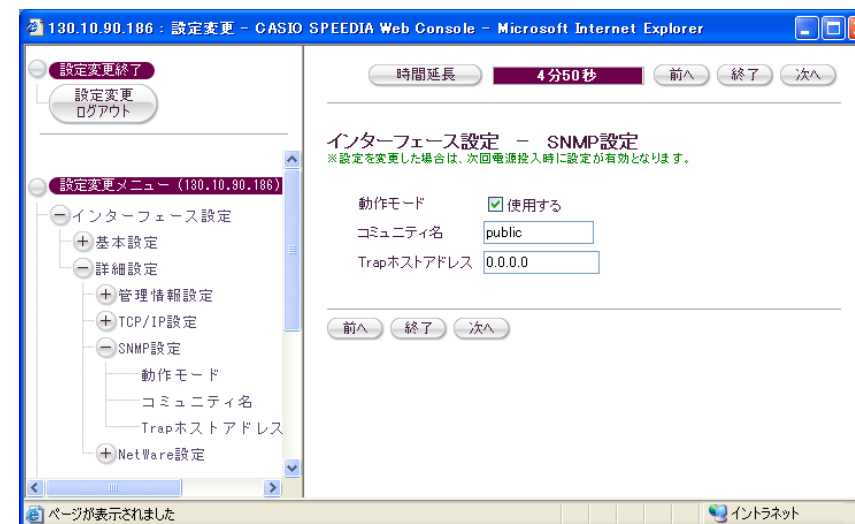
- 各設定項目はTELNET,IPX版ネットワーク設定ユーティリティからも設定変更可能です。

【TELNET,IPX版ネットワーク設定ユーティリティ との対応】
※ユーザーズマニュアル（ネットワーク編）参照

設定項目名	選択候補名、または入力フォーマット	TELNET,IPX版ネットワーク設定ユーティリティでの設定		備考
		設定値等	設定変数名	
Throughポートバナー印刷	印字する (チェックON)	enable	banner0	
	印字する (チェックOFF)	disable		
Throughポートジョブ開始文字列	英数キャラクタ、記号、¥エスケープ文字　最大32Byte分	←	bojstring0	
Throughポートジョブ終了文字列	英数キャラクタ、記号、¥エスケープ文字　最大32Byte分	←	eojstring0	
Shift-JISポートバナー印刷	印字する (チェックON)	enable	banner2	
	印字する (チェックOFF)	disable		
Shift-JISポートTab変換桁数	0～132桁	0～132	tabsize1	
Shift-JISポートジョブ開始文字列	英数キャラクタ、記号、¥エスケープ文字　最大32Byte分	←	bojstring1	
Shift-JISポートジョブ終了文字列	英数キャラクタ、記号、¥エスケープ文字　最大32Byte分	←	eojstring1	
EUC-JISポートバナー印刷	印字する (チェックON)	enable	banner2	
	印字する (チェックOFF)	disable		
EUC-JISポートTab変換桁数	0～132桁	0～132	tabsize2	
EUC-JISポートジョブ開始文字列	英数キャラクタ、記号、¥エスケープ文字　最大32Byte分	←	bojstring2	
EUC-JISポートジョブ終了文字列	英数キャラクタ、記号、¥エスケープ文字　最大32Byte分	←	eojstring2	

④ SNMP設定

プリンターのSNMP動作に関する設定を行うページです。

※設定を変更した場合は、次回電源投入時に設定が有効になります。

- 各設定項目はTELNET,IPX版ネットワーク設定ユーティリティからも設定変更可能です。

【TELNET,IPX版ネットワーク設定ユーティリティ との対応】 ※ユーザーズマニュアル（ネットワーク編）参照

設定項目名	選択候補名、または入力フォーマット	TELNET,IPX版ネットワーク設定ユーティリティでの設定		備考
		設定値等	設定変数名	
動作モード	使用する (チェックON)	enable	snmp_mode	
	使用する (チェックOFF)	disable		
コミュニティ名	英数キャラクタ、一部の記号　最大16Byte	←	snmp_name	
Trapホストアドレス	xxx.xxx.xxx.xxx (IPアドレス形式)	←	snmp_host	

⑤ NetWare設定

プリンターのNetWare動作に関する設定を行うページです。

※設定を変更した場合は、次回電源投入時に設定が有効になります。

- 各設定項目はTELNET,IPX版ネットワーク設定ユーティリティからも設定変更可能です。
- プリントサーバー名／ファイルサーバー名 1～4 は最大47Byteまで設定が可能です。英小文字で入力した場合、英大文字へ変換して設定します。
- NetWare用パスワードをクリア(パスワード無し：0Byte)する場合は、「パスワード変更」のチェックボックスをONにして「新しいパスワード」欄「確認用再入力」欄を未入力の状態にしてください。

【TELNET,IPX版ネットワーク設定ユーティリティ との対応】 ※ユーザーズマニュアル（ネットワーク編）参照

設定項目名		選択候補名、または入力フォーマット	TELNET,IPX版ネットワーク設定ユーティリティでの設定		備考
			設定値等	設定変数名	
動作モード		使用しない	disable	nw_mode	
		リモートプリンター	rprinter		
		プリントサーバー	pserver		
パケットタイプ		自動	auto	nw_packet	
		IEEE802.2	ieee802_2		
		IEEE802.3	ieee802_3		
		Ethernet_II	ethernet_ii		
プリントサーバー名		英数キャラクタ、一部の記号　最大47Byte	←	pserver	英小文字は英大文字へ変換します。
タイムアウト時間		1～255秒	1～255	timeout	
SPXアボート時間		30～300秒	30～300	nw_spx_abort	
SPXリッスン時間		1～180秒	1～180	nw_spx_listen	
SPXベリファイ時間		1～15秒	1～15	nw_spx_verify	
ファイルサーバー名 ?		英数キャラクタ、一部の記号　最大47Byte	←	fserver?	?は1～4。英小文字は英大文字へ変換します。
ポーリング時間		1～255秒	1～255	polltime	
NetWare用パスワード					
	現在のパスワード	英数キャラクタ　0～15Byte	――	――	伏せ字で表示。入力不可。
	変更有り	変更有り（チェックON）	――	――	パスワードをクリア(0Byte)にする場合、必須。
		変更有り（チェックOFF）	――	――	
	新しいパスワード	英数キャラクタ　0～15Byte	←	nw_passwd	入力された文字を伏せ字で表示。
	確認用再入力	英数キャラクタ　0～15Byte	――	――	入力された文字を伏せ字で表示。
NCPタイムアウト時間		1～255秒	1～255	nw_ncp_timeout	
NCPリトライ回数		1～255回	1～255	nw_ncp_retry	

3.2.4. 節電設定

① 節電形態

プリンターの節電方法として、従来通りの「印刷を終了して一定時間経過後に節電開始」を行うか、「節電スケジュール設定に従い、節電を行うもしくは行わない時間帯を設け、その時間帯以外は自動スケジュールに従う」（節電スケジュールを設定していない場合は全ての時間帯が自動スケジュールとなります。）を行うかを設定します。

- 「スケジュール機能無効（節電移行時間に従います。）」設定時、印刷を終了した後「節電移行時間」に設定された時間経過後に、節電動作を開始します。
- 「スケジュール機能有効」設定時、「スケジュール設定①～④」および「曜日毎の設定」に従い節電動作を行います。

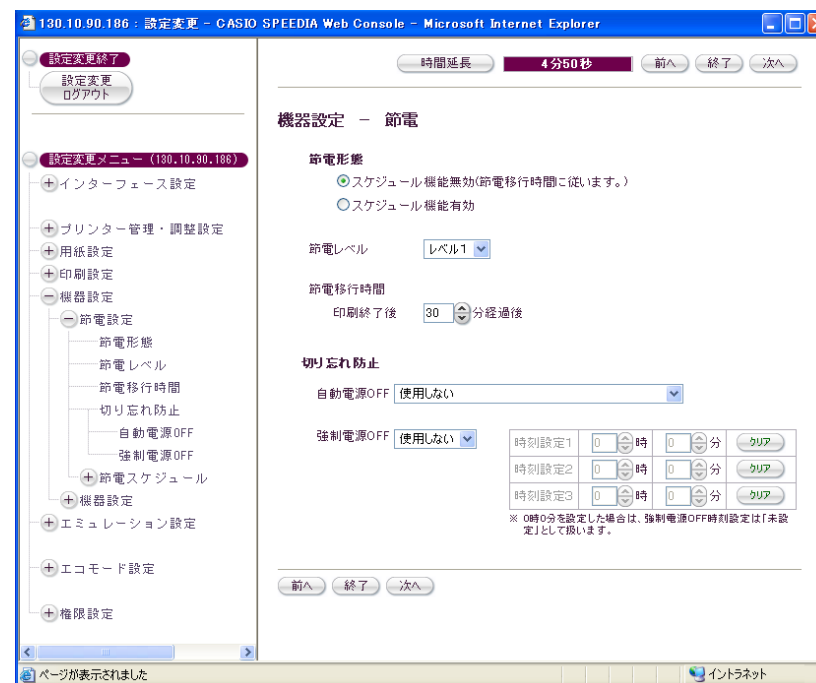
※ スケジュール設定で手動設定した時間帯を外れると、自動スケジュール機能が動作します。

※ 節電スケジュール機能の詳細は「5.1．節電スケジュール機能を使用する」を参照してください。

※ 当日のスケジュールは「節電スケジュール　今日のタイムテーブル」で確認できます。　表示方法は『2.3.1．プリンター状態表示ページ説明　⑮下段へ「節電スケジュール　今日のタイムテーブル」を表示します。』を参照してください。

※ 自動スケジュール時間帯の情報収集期間（プリンターを導入してから1ヶ月間）は、印刷を終了した後「節電移行時間」に設定された時間経過後に、節電動作を開始します。

※ 自動スケジュール機能の詳細は「5.2．自動スケジュール機能」を参照してください。

※ 切り忘れ防止機能は「5.3．切り忘れ防止機能を使用する」を参照してください。

② スケジュール設定

１日の中で、プリンターの節電機能をON／OFFにする時間帯を設定するページです。

- 「節電OFF」を手動設定すると、節電動作を行わずに、印刷をすぐに開始したい時間帯を設定できます。
- 「節電ON」を手動設定すると、節電動作を行う時間帯を設定します。
- 上記以外の時間帯は、自動スケジュールを行う時間帯として設定されます。
- １日当たり、最大４つの時間帯を設定可能です。４つの時間帯が重ならないように設定してください。　また、10分刻みで設定してください。

  「1．8時50分～10時00分、2．10時00分～12時00分」は設定できますが、

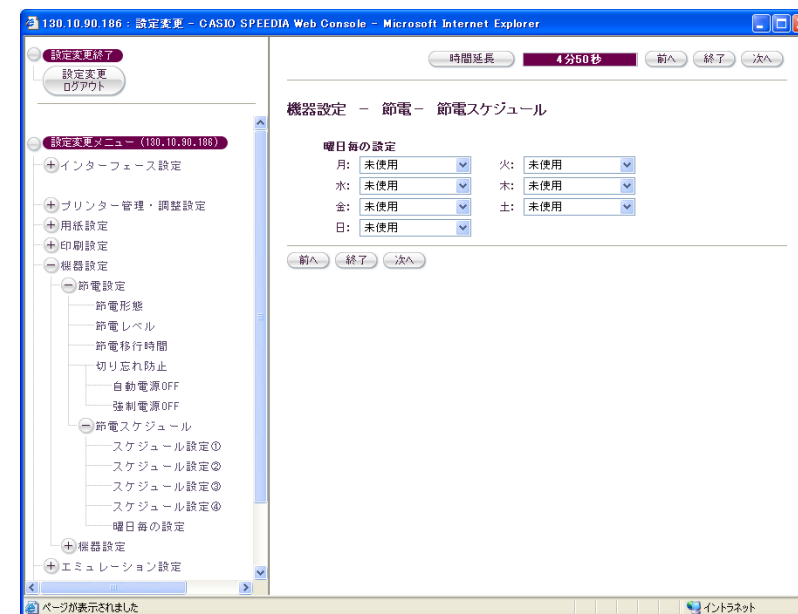
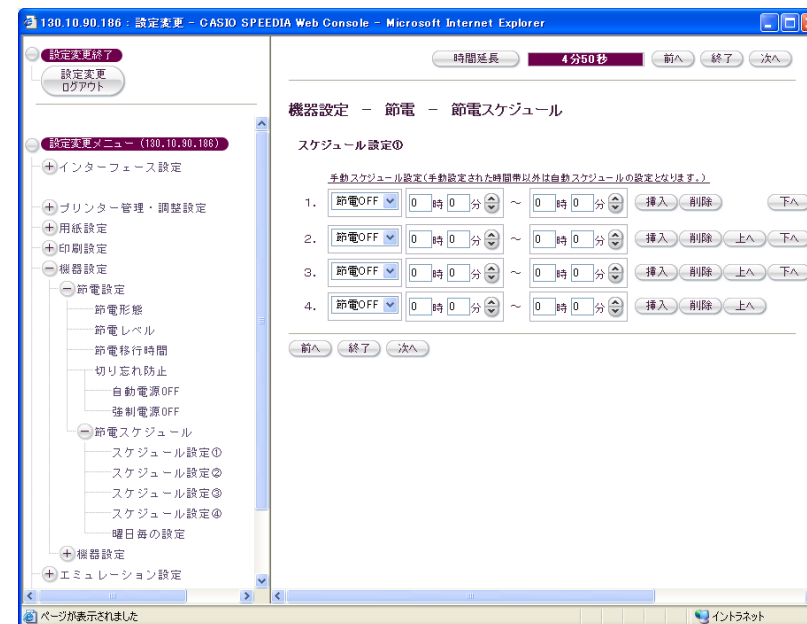
  「1．8時50分～10時10分、2．10時00分～12時00分」は設定できません。
- 24時をまたぐ設定はできません。
- 通常は節電動作とし「節電ON」、１日の中で印刷を良く行う時間帯を「節電OFF」と設定してください。
- 設定したスケジュールは「曜日毎の設定」で各曜日に割り当てます。

※節電動作中は、印刷データを受信すると印刷の準備が完了するまで「ウォームアップ」を行います。　印刷準備完了にて印刷可能状態となります。　また、印刷が完了して約3分間経過しますと節電状態となります。

③ 曜日毎の設定

各曜日毎にスケジュール設定の①～④のどの節電スケジュールを割り当てるかを設定するページです。

- 同じスケジュールを複数の曜日に設定できます。

※スケジュールを割り当てない曜日は、１日中「自動スケジュール」となります。

3.2.5. エコモード設定

両面印刷、トナーセーブ、マルチページなどの機能を使用して、エコロジーに配慮した印刷を行う『一発エコモード』に関する設定を行うページです。

プリンターへ設定を行うだけで、プリンタードライバーの設定が自動的にエコロジーに配慮した設定（エコモード）に切り替わりますので、ユーザーが個別に設定する必要はありません。

このページの設定項目は『一発エコモード』が「OFF」に設定されている場合は無視されます。

※この設定は、あくまでプリンタードライバー側の設定になりますので、プリンター側の設定には反映されません。

※『一発エコモード』の詳細は『プリンター活用ガイド』マニュアルを参照してください。

※ プリンターがUSB接続の場合、『一発エコモード』の「ON」「OFF」は有効ですが、「一発エコモードの設定」は無効になり、以下の既定値が適用されます。

● 『一発エコモード』の既定値

・両面印刷(とじる位置)　：　両面印刷長辺とじ
・自動片面(単独ページの取り扱い)　：　する(単独ページを両面印刷しない)
・トナーセーブパターン　：　レベル１(約30%のトナーを節約)
・テキスト（文字）濃度　：　濃くする
・マルチページ　：　2page合成
・カラー印刷　：　変更しない
・認証印刷　：　変更しない

① モード移行

- プリンターの操作パネルの「節電」ボタンを長押しすることにより、一発エコモードのON/OFFができますが、その切り替え機能を有効にするか無効にするかを設定することができます。

② 一発エコモード

- エコロジーに配慮した印刷を行う『一発エコモード』のON/OFFを切り替えます。　プリンターパネルの［節電］ボタンを約4秒間以上長押しすることでもON/OFFを切り替えることができます。（上記モード移行の設定有効時。）

③ 一発エコモードの設定。

『一発エコモード』が「ON」に設定されている場合に、接続しているプリンタードライバーの設定値が以下の各項目の設定内容に切り替わります。

- 「エコレベル印刷」は用紙下段の余白部分（印刷領域外）に、エコロジーに配慮した印刷であることを表す文字「eco print」とエコロジーへの配慮の度合いを表すマーク を印刷する機能です。配慮の度合いが高い程 マークを多く印刷（最大3個）しますので、ユーザーがエコロジーに配慮した印刷を行うように促す際に活用してください。　なお、『一発エコモード』が「OFF」時にも「エコレベル印刷」機能を使用する場合は、「印刷設定」ページで設定してください。
- 「両面印刷(とじる位置)」「自動片面(単独ページの取り扱い)」「トナーセーブ設定」「マルチページ」「カラー印刷」「認証印刷」の各設定項目はプリンタードライバーの設定と同じです。（但し、「マルチページ」は「しない」「2page合成」「4page合成」のみ設定可能）。詳細は『プリンター活用ガイド』マニュアルを参照してください。

※『一発エコモード』はエコロジーへ配慮した印刷を行うモードですので、「両面印刷(とじる位置)」「トナーセーブ設定」「マルチページ」のすべてを「しない」設定にはできません。いずれかを「しない」以外に設定してください。

④ トナーセーブ設定。

- トナーセーブパターンを設定します。
- 「しない」「レベル１(約30%のトナーを節約)」「レベル２(約50%のトナーを節約)」「マニュアル設定」から選択して設定してください。

※節約の%値は、ソフトウェア処理上の目安です。実際の節約量は様々な条件によって異なります。

- 「テキスト(文字)の濃度」は「トナーセーブパターン」で「レベル１(約30%のトナーを節約)」または「レベル２(約50%のトナーを節約)」を選択している場合に設定変更が可能です。トナーセーブは行いたいが文字は濃く印刷したい場合に「濃くする」を設定してください。
- 「マニュアル設定」は「トナーセーブパターン」が「マニュアル設定」の場合に、各オブジェクト（テキスト、グラフィック、イメージ）ごとのトナー節約量を設定します。「トナーセーブパターン」で「マニュアル設定」を選択している場合に設定変更が可能です。

※「0%」の設定ではトナーセーブされません。

※アプリケーションによって描画方法が異なり、設定したオブジェクトの節約量で描画（印刷）されない場合があります。

※「グラフィック(図形)」と「イメージ(写真)」を異なる節約量とした場合、図形の一部が黒くなるなど期待した結果が得られないことがあります。その場合は同一の節約量を設定してください。

3.2.6. 設定権限設定

プリンターの各種設定を行うことができる設定権限者（または、管理者）、および操作パネルからの設定変更の禁止に関する設定を行うページです。

① パネル操作による設定変更。

「禁止する」を設定すると、操作パネルの設定メニューでは「テスト印刷・レポート」グループと「プリンター管理・調整」の一部機能、及び「インターフェース設定」グループしか選べなくなります。

※操作パネルから設定変更を行わせたくない場合に設定してください。

② guestユーザーによる設定変更。

プリンターの各種設定を行うことができる設定権限者（または、管理者）ですが、初期状態ではログイン名「guest」でパスワード無し、で設定変更が可能となっています。

このままお使いいただくと、プリンターへアクセスできる多くのユーザーが設定変更を行うことができることとなり、印刷結果に思わぬ影響を及ぼしかねません。そこで、「設定権限者」としてプリンターの管理者を登録した後、「guest」ユーザーが設定変更できないようにすることで、特定のユーザーのみが設定変更が行えるようにすることができます。

- 「禁止する」を設定すると、「2.2.5. 設定変更操作の開始」でユーザー名として「guest」を入力してもログインできません。

※設定権限者が未登録／未設定の場合は「禁止する」に設定できません。

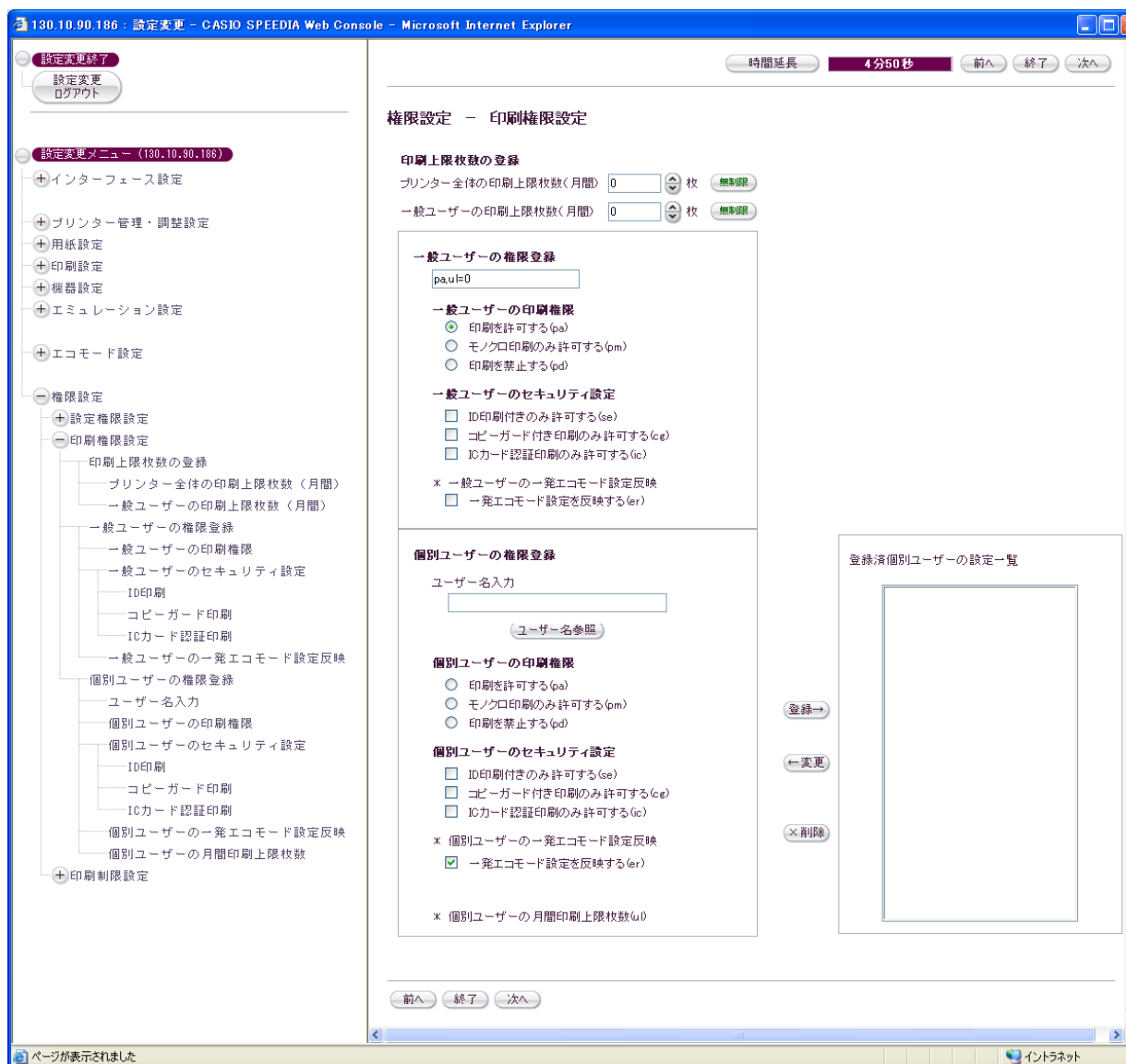
③ 設定権限者設定。

設定変更を行うことを許可するユーザーの登録を行います。　登録に際しては「ユーザー名」「新しいパスワード」「パスワード確認入力」を入力してください。

- 「ユーザー名」は3文字以上入力してください。『"』『*』『+』『,』『/』『:』『;』『<』『=』『>』『?』『[』『¥』『]』『|』は使用できません。
- 「新しいパスワード」は3文字以上入力してください。入力した文字は伏せ字『●』で表示されます。
- 「パスワード確認入力」は「新しいパスワード」と同じ文字を入力してください。入力した文字は伏せ字『●』で表示されます。

※登録した設定権限者ユーザーの削除を行う場合は、「ユーザー名」欄をクリア、「パスワード変更」のチェックボックスをON、「新しいパスワード」欄をクリア、「パスワード確認入力」欄をクリア、にしてください。

3.2.7. 印刷権限設定

プリンターでの印刷方法を、お使いになるユーザー別に設定するページです。

【印刷上限枚数の登録方法】

印刷権限の意味合いとは多少異なりますが、プリンターの月間の印刷上限枚数をプリンターに登録しておくことにより、「スピーディアマネージャー」で警告を出したり、「ｴｺﾛｸﾞ Web ｱﾅﾗｲｻﾞｰ」で目標のラインが表示できるようになります。

①「**プリンター全体の印刷上限枚数（月間）**」欄

- 10～1,000,000までの数値を入力もしくはカウントアップのボタンで設定します。
- 0 は上限設定無し（無制限）として扱います。右隣の「無制限」ボタンの押下でも 0 が入力されます。

②「**一般ユーザーの印刷上限枚数（月間）**」欄

- 10～100,000までの数値を入力もしくはカウントアップのボタンで設定します。
- 0 は上限設定無し（無制限）として扱います。右隣の「無制限」ボタンの押下でも 0 が入力されます。
- 一般ユーザーの月間印刷上限枚数(ul)値として反映されます。
- 個別ユーザーの月間上限印刷枚数設定入力欄のデフォルト値として表示されます。

【一般ユーザーの権限の登録方法】

権限を設定した（下記参照）個別ユーザー以外のユーザー（一般ユーザーと呼びます。）に対して、一括して設定を行います。　一般ユーザーの設定を「多くのユーザーに共通の設定」とし、共通でない一部のユーザー（個別ユーザーと呼びます。）を登録することで、ユーザー登録作業を減らすことができます。

③「**一般ユーザーの印刷権限**」欄は、一般ユーザーの印刷権限を選択します。

- 一般ユーザーに対して、カラー印刷／モノクロ印刷の両方を許可する場合は「印刷を許可する」を選択します。
- 一般ユーザーに対して、モノクロ印刷のみを許可し、カラー印刷を許可しない場合は「モノクロ印刷のみ許可する」を選択します。　一般ユーザーからの印刷はカラー印刷の指定でもモノクロ印刷となります。
- 一般ユーザーに対して、カラー印刷／モノクロ印刷の両方を禁止する場合は「印刷を禁止する」を選択します。　一般ユーザーからは印刷できなくなります。
- 『4.3. 印刷可能なユーザーを制限する』『5.4.　印刷権限機能を使用する』へ設定例を記載しておりますので、参照してください。
- 選択内容に応じて「**一般ユーザーの権限登録**」欄へ「pa」「pm」「pd」が表示されます。

④「**一般ユーザーのセキュリティ設定**」欄の「**ID印刷**」のチェックッボックスは、一般ユーザーのID印刷設定を選択します。

- 一般ユーザーに対して、ID印刷付印刷のみ印刷を許可する場合は「ID印刷付きのみ許可する」へチェックを行います。　プリンターの操作パネル設定「印刷設定－ID印刷」（Web設定も可能です）が「行う」に設定されている場合、一般ユーザーからの印刷はプリンタードライバーの設定に拘わらず必ずID印刷を行います。　同設定が「行わない」に設定されている場合、一般ユーザーはID印刷を「付加する／付加しない」をプリンタードライバーの設定で選択できます。
- 一般ユーザーに対して、「ID印刷付きのみ許可する」のチェックを外した場合、プリンターの操作パネル設定「印刷設定－ID印刷」（Web設定も可能です）が「行う」に設定されている場合でも、一般ユーザーはID印刷を「付加する／付加しない」をプリンタードライバーの設定で選択できます。
- 『4.4.1. ID印刷機能によるセキュリティの向上』『5.4.　印刷権限機能を使用する』へ設定例を記載しておりますので、参照してください。
- 「ID印刷付きのみ許可する」を選択した場合は、「**一般ユーザーの権限登録**」欄へ「se」が表示されます。

⑤「**一般ユーザーのセキュリティ設定**」欄の「**コピーガード印刷**」のチェックッボックスは、一般ユーザーのコピーガード印刷設定を選択します。

- 一般ユーザーに対して、コピーガード付き印刷のみ印刷を許可する場合は「コピーガード付き印刷のみ許可する」へチェックを行います。
  ※プリンターの操作パネル設定「印刷設定－コピーガード」（Web設定も可能です）で「パターン1～16印刷」のいずれかが設定されている場合、このユーザーからの印刷はプリンタードライバーの設定でプリンターに設定されているコピーガードパターンと同じ設定がされている場合のみ印刷を行います。　プリンタードライバーの設定で操作パネル設定と異なるコピーガードパターンが設定されている場合は、印刷を行いません。
  ※また、操作パネル設定で「パターンEX印刷」が設定されている場合、このユーザーからの印刷はプリンタードライバーの設定でパターン1～16のいずれかが設定されていれば印刷を行います。　プリンタードライバーの設定でコピーガードを「印刷しない」となっている場合は、印刷できません。
- 一般ユーザーに対して、コピーガード付き印刷でなくても印刷を許可する場合は「コピーガード付き印刷のみ許可する」のチェックを外します。
  ※プリンターの操作パネル設定「印刷設定－コピーガード」（Web設定も可能です）の設定に拘わらず、一般ユーザーはプリンタードライバーの設定で「パターン1～16の任意のコピーガードを印刷」または「コピーガードを印刷しない」を選択して印刷することができます。
- 『4.4.2. コピーガード印刷機能によるセキュリティの向上』『5.4.　印刷権限機能を使用する』へ設定例を記載しておりますので、参照してください。
- 「コピーガード付き印刷のみ許可する」を選択した場合は、「**一般ユーザーの権限登録**」欄へ「cg」が表示されます。

⑥「**一般ユーザーのセキュリティ設定**」欄の「**ICカード印刷**」のチェックッボックスは、一般ユーザーのICカード認証印刷設定を選択します。

- 一般ユーザーに対して、ICカード認証印刷のみ印刷を許可する場合は、「ICカード認証印刷のみ許可する」へチェックを行います。
  ※ICカードリーダーが装着されていなくても、この設定は設定可能となりますのでご注意ください。

（複数プリンターがあり、ICカードリーダーが存在する場合などの権限を維持するため必要です。）

- 一般ユーザーに対してICカード認証印刷でなくても印刷を許可する場合は、「ICカード認証印刷のみ許可する」のチェックを外します。
- 「ICカード認証印刷のみ許可する」を選択した場合は、**「一般ユーザーの権限登録」**欄へ「ic」が表示されます。

⑦ **「一般ユーザーの一発エコモード設定反映」**欄のチェックッボックスは、一般ユーザーの一発エコモード設定反映を選択します。

- 「エコモード設定 ― 一発エコモード」の設定内容（ON/OFF）が、一般ユーザーに反映されるかどうかを設定します。一般ユーザーに対し、プリンターでの一発エコモードの設定を反映する場合は、「一発エコモード設定を反映する」へチェックを行います。
- 一般ユーザーに対して、一発エコモードを反映しない場合は、「一発エコモード設定を反映する」のチェックを外します。
- 「一発エコモード設定を反映する」を選択した場合は、**「一般ユーザーの権限登録」**欄へ「er」が表示されます。

⑧ その他、**「一般ユーザーの権限登録」**欄には、②で指定した「一般ユーザーの印刷上限枚数（月間）」の値が自動的に設定され、「ul=数値」で表示されます。

⑨ **「一般ユーザーの権限登録」**欄で設定内容を確認してください。

【個別ユーザーの登録方法】

① **「ユーザー名入力」**欄へ　登録する個別ユーザー名を入力します。

※ 個別ユーザー名は、**Windows**へログインする際のユーザー名と同一としてください。　大文字／小文字は区別されます。

※ 「プリンター管理・調整―特定ユーザー設定」に設定されている特定ユーザー名を入力した場合は、ポップアップ画面が表示され、ホスト名を入力することにより、「ユーザー名+ホスト名」を新しいユーザー名として扱えます。（プリンターで使用するユーザー名は、「プリンター管理・調整―特定ユーザー設定」にユーザー名が登録されている場合、自動的に「ユーザー名+ホスト名」を新しいユーザー名として扱います。このような場合にも印刷権限設定で新しいユーザー名が登録できるように制御しています。）

- 最大40Byte（漢字20文字、英数字40文字）まで入力可能ですが、ユーザー名は20Byte（漢字10文字、英数字20文字）以内の入力を推奨します。
（入力のチェックは、特定ユーザー名が設定された場合「ユーザー名+ホスト名」とプリンター内部で加工される為、その編集用に40Byteまで入力可能となっています。）
- ユーザー名は1文字以上入力してください。『”』『*』『,』『/』『:』『;』『<』『=』『>』『?』『[』『¥』『]』『|』は使用できません。

② **「個別ユーザーの印刷権限」**欄は、登録する個別ユーザーの印刷権限を選択します。

- 登録する個別ユーザーに対して、カラー印刷／モノクロ印刷の両方を許可する場合は「印刷を許可する」を選択します。

- 登録する個別ユーザーに対して、モノクロ印刷のみを許可し、カラー印刷を許可しない場合は「モノクロ印刷のみ許可する」を選択します。　このユーザーからの印刷はカラー印刷の指定でもモノクロ印刷となります。
- 登録する個別ユーザーに対して、カラー印刷／モノクロ印刷の両方を禁止する場合は「印刷を禁止する」を選択します。　このユーザーからは印刷できなくなります。
- 『4.3. 印刷可能なユーザーを制限する』『5.4.　印刷権限機能を使用する』へ設定例を記載しておりますので、参照してください。

③「個別ユーザーのセキュリティ設定」欄の「**ID印刷**」のチェックッボックスは、登録する個別ユーザーのID印刷設定を選択します。

- 個別ユーザーに対して、ID印刷付印刷のみ印刷を許可する場合は「ID印刷付きのみ許可する」へチェックを行います。　プリンターの操作パネル設定「印刷設定－ID印刷」（Web設定も可能です）が「行う」に設定されている場合、このユーザーからの印刷はプリンタードライバーの設定に拘わらず必ずID印刷を行います。　同設定が「行わない」に設定されている場合、このユーザーはID印刷を「付加する／付加しない」をプリンタードライバーの設定で選択できます。
- 個別ユーザーに対して、「ID印刷付きのみ許可する」のチェックを外した場合、プリンターの操作パネル設定「印刷設定－ID印刷」（Web設定も可能です）が「行う」に設定されている場合でも、このユーザーはID印刷を「付加する／付加しない」をプリンタードライバーの設定で選択できます。
- 『4.4.1. ID印刷機能によるセキュリティの向上』『5.4.　印刷権限機能を使用する』へ設定例を記載しておりますので、参照してください。

④「個別ユーザーのセキュリティ設定」欄の「**コピーガード印刷**」のチェックッボックスは、登録する個別ユーザーのコピーガード印刷設定を選択します。

- 登録する個別ユーザーに対して、コピーガード付き印刷のみ許可する場合は「コピーガード付き印刷のみ許可する」へチェックを行います。
  ※プリンターの操作パネル設定「印刷設定－コピーガード」（Web設定も可能です）で「パターン1～16印刷」のいずれかが設定されている場合、このユーザーからの印刷はプリンタードライバーの設定でプリンターに設定されているコピーガードパターンと同じ設定がされている場合のみ印刷を行います。　プリンタードライバーの設定で操作パネル設定と異なるコピーガードパターンが設定されている場合は、印刷を行いません。
  ※また、操作パネル設定で「パターンEX印刷」が設定されている場合、このユーザーからの印刷はプリンタードライバーの設定でパターン1～16のいずれかが設定されていれば印刷を行います。　プリンタードライバーの設定でコピーガードを「印刷しない」となっている場合は、印刷できません。
- 登録する個別ユーザーに対して、コピーガード付き印刷でなくても印刷を許可する場合は「コピーガード付き印刷のみ許可する」のチェックを外します。
  ※プリンターの操作パネル設定「印刷設定－コピーガード」（Web設定も可能です）の設定に拘わらず、このユーザーはプリンタードライバーの設定で「パターン1～16の任意のコピーガードを印刷」または「コピーガードを印刷しない」を選択して印刷することができます。

- 『4.4.2. コピーガード印刷機能によるセキュリティの向上』『5.4.　印刷権限機能を使用する』へ設定例を記載しておりますので、参照してください。

⑤「**個別ユーザーのセキュリティ設定**」欄の「**ICカード印刷**」のチェックッボックスは、登録する個別ユーザーのICカード認証印刷設定を選択します。

- 登録する個別ユーザーに対して、ICカード認証印刷のみ印刷を許可する場合は、「ICカード認証印刷のみ許可する」へチェックを行います。

  ※ ICカードリーダーが装着されていなくても、この設定は設定可能となりますのでご注意ください。（複数プリンターがあり、ICカードリーダーが存在する場合などの権限を維持するため必要です。）

- 登録する個別ユーザーに対してICカード認証印刷でなくても印刷を許可する場合は、「ICカード認証印刷のみ許可する」のチェックを外します。

⑥「**個別ユーザーの一発エコモード設定反映**」欄のチェックッボックスは、登録する個別ユーザーの一発エコモード設定反映を選択します。

- 「エコモード設定 － 一発エコモード」の設定内容（ON/OFF）が、このユーザーに反映されるかどうかを設定します。一般ユーザーに対し、プリンターでの一発エコモードの設定を反映する場合は、「一発エコモード設定を反映する」へチェックを行います。
- 登録する個別ユーザーに対して、一発エコモードを反映しない場合は、「一発エコモード設定を反映する」のチェックを外します。

⑦「**個別ユーザーの月間上限印刷枚数**」欄は、登録する個別ユーザーの印刷上限枚数（月間）の値を設定します。

- 登録する個別ユーザーに値を設定することにより、個別ユーザー毎に「スピーディアマネージャー」で警告を出したり、「ｴｺﾛｸﾞ Web ｱﾅﾗｲｻﾞｰ」で目標のラインが表示できるようになります。
- 10～100,000までの数値を入力もしくはカウントアップのボタンで設定します。
- 0 は上限設定無し（無制限）として扱います。右隣の「無制限」ボタンの押下でも 0 が入力されます。
- ②の一般ユーザーの月間印刷上限枚数が画面表示時のデフォルト値として入力エリアに表示されています。

⑧［**登録→**］ボタンをクリックします。

- 「**登録済ユーザーの設定一覧**」へ、入力したユーザー名と、印刷権限／セキュリティ設定を記号化した文字列が追加されます。
- 追加したユーザーを含めてユーザー名でsortして表示を行います。

※最大256ユーザーまで登録可能です。

- 同じユーザー名で登録しようとすると、確認ダイアログが表示されます。［OK］をクリックすると置き換えて登録し、［キャンセル］をクリックすると登録しません。
- 例） ユーザー名 = “casio”、 印刷権限= “印刷を許可する”、 セキュリティ設定= “ID印刷付きのみ許可する、 コピーガード付き印刷のみ許可する、 ICカード認証印刷のみ許可する”、 一発エコモード設定反映= “一発エコモード設定を反映する”、 個別ユーザーの印刷上限枚数=500枚 の場合、 一覧へは 『casio,pa,se,cg,ic,er,ul=500』 と表示されます。
- 例） ユーザー名 = “speedia”、 印刷権限= “モノクロ印刷のみ許可する”、 セキュリティ設定= “ID印刷付きでなくても印刷可能、 コピーガード付き印刷でなくても印刷可能、 ICカード認証印刷でなくても印刷可能”、 一発エコモード設定反映= “一発エコモード設定を反映しない”、個別ユーザーの印刷上限枚数は無制限の場合、一覧へは「speedia,pm,ul=0」の文字列が追加されます。

【登録個別済ユーザーの登録内容変更方法】

⑨「**登録済個別ユーザーの一覧**」で登録内容を変更するユーザーを選択します。
- 複数のユーザーが選択できますが、選択したユーザーの中で一番上のユーザーのみ変更可能となります。

⑩ ［←変更］ボタンをクリックします。
- **ユーザー名入力**欄へ選択したユーザー名がコピーされます。
- 印刷権限、セキュリティ設定、一発エコモード設定反映、月間上限印刷枚数も、選択したユーザーへ設定されていた内容となります。

⑪ 印刷権限、セキュリティ設定、一発エコモード設定反映、月間上限印刷枚数 を変更します。

※ユーザー名を変更すると、次の［登録→］ボタン操作で別のユーザーとして登録されますので注意してください。

⑫ ［登録→］ボタンをクリックします。
- 同じユーザー名で登録しますので、確認ダイアログが表示されます。［OK］をクリックすると置き換えて登録します。
- 「**登録済ユーザーの設定一覧**」へ、変更した内容に応じた印刷権限／セキュリティ設定／印刷上限枚数が記号化された文字列で表示されます。

※前項で未登録の新しいユーザー名へ変更してしまうと、確認ダイアログが表示されずにユーザーが追加登録されますので注意してください。

【登録済個別ユーザーの削除方法】

⑬「**登録済個別ユーザーの設定一覧**」で削除するユーザーを選択します。

- 複数のユーザーが選択できます。

⑭ [×削除] ボタンをクリックします。

- 選択したユーザーが「**登録済ユーザーの設定一覧**」から削除されます。
- 複数のユーザーを選択していた場合、選択したユーザーすべてが削除されます。

⑮「権限設定―印刷権限設定」に配置してあります「**印刷ユーザー権限直接編集**」ボタンをクリックしますと、「印刷ユーザー権限直接編集」ページを開きます。

- これまでに登録したユーザーの設定情報（「登録済ユーザーの設定一覧」の内容）と同じ内容を、直接編集エリアへ表示します。

【印刷ユーザー権限直接編集】

印刷ユーザー権限登録設定を直接テキスト形式で編集することができるページです。

他のテキスト形式ファイルからカット&ペーストで編集することができますので、設定したユーザー権限登録情報の保存を行ったり、複数台のプリンターへ同じ設定を行ったりする場合に便利です。

①「入力」欄に　ユーザー名を行頭からへ入力します。

※1行に1ユーザーずつ入力してください。

※ユーザー名は、**Windows**へログインする際のユーザー名と同一としてください。　大文字／小文字は区別されます。

- 最大40Byte（漢字20文字、英数字40文字）まで入力可能ですが、ユーザー名は20Byte（漢字10文字、英数字20文字）以内の入力を推奨します。

（入力のチェックは、特定ユーザー名が設定された場合

「ユーザー名+ホスト名」とプリンター内部で加工される為、その編集用に40Byteまで入力可能となっています。）

- ユーザー名は1文字以上入力してください。『"』『*』『,』『/』『:』『;』『<』『=』『>』『?』『[』『¥』『]』『|』は使用できません。

② 続けて、「，（カンマ）」を入力し、印刷権限を以下の3種類の中から1つを選び半角2文字で入力します。ます。

- 登録するユーザーに対して、カラー印刷／モノクロ印刷の両方を許可する場合は「pa」と入力します。
- 登録するユーザーに対して、モノクロ印刷のみを許可し、カラー印刷を許可しない場合は「pm」と入力します。
- 登録するユーザーに対して、カラー印刷／モノクロ印刷の両方を禁止する場合は「pd」と入力します。

③ 続けて、「，（カンマ）」を入力し、セキュリティ設定をそれぞれ半角2文字で入力します。

- 登録するユーザーに対して、ID印刷付きのみ印刷を許可する場合は「se」と入力します。
- 登録するユーザーに対して、コピーガード付き印刷のみ許可する場合は「cg」と入力します。
- ICカード認証印刷のみ許可する場合は、「ic」と入力します。
- 登録するユーザーに対して、どの解除も許可する場合は「，（カンマ）」を含めて省略可能です。

④ 続けて、「，（カンマ）」を入力し、一発エコモード設定反映の設定を半角2文字で入力します。

- 登録するユーザーに対して、一発エコモード設定反映する場合は「er」と入力します。
- 登録するユーザーに対して、一発エコモード設定反映しない場合は「，（カンマ）」を含めて省略可能です。

⑤ 最後に、「，（カンマ）」に続けて「ul=」を入力し、月間上限印刷枚数の設定を半角数字で10～100,000入力します。

- この設定をしておくと、「スピーディアマネージャー」で警告を出したり、「ｴｺﾛｸﾞ Web ｱﾅﾗｲｻﾞｰ」で目標のラインが表示できるようになります。
- 0 は上限設定無し（無制限）として扱います。
- この設定を省略した場合は、自動的に「ul=0」が付加されます。

⑥ 1ユーザー分の入力が終了したら、改行してください。

⑦ 以下に入力例を示します。

- 例） ユーザー名 =“casio”、 印刷権限=“印刷を許可する”、 セキュリティ設定=“ID印刷付きのみ許可する、 コピーガード付き印刷のみ許可する、 ICカード認証印刷のみ許可する”、 一発エコモード設定反映=“一発エコモード設定を反映する”、 個別ユーザーの印刷上限枚数=500枚 の場合は、 『casio,pa,se,cg,ic,er,ul=500』 と入力してください。
- 例） ユーザー名 =“speedia”、 印刷権限=“モノクロ印刷のみ許可する”、 セキュリティ設定=“ID印刷付きでなくても印刷可能、 コピーガード付き印刷でなくても印刷可能、 ICカード認証印刷でなくても印刷可能”、 一発エコモード設定反映=“一発エコモード設定を反

映しない”、個別ユーザーの印刷上限枚数は無制限の場合は「speedia,pm,ul=0」　と入力してください。

⑧ ユーザー登録を削除する場合は、1行単位で削除してください。

⑨ すべての編集が終了したら、［反映］をクリックします。

- ユーザー名が40BYTE以内で、かつ使用できない文字（『”』『*』『+』『,』『/』『:』『;』『<』『=』『>』『?』『[』『¥』『]』『|』）が含まれていないか、チェックします。
- 印刷権限を表す文字列（pa,pm,pd）が正しく含まれているか、かつ複数含まれていないか、チェックします。
- 印刷権限を表す文字列（se,cg,ic,er）が含まれていないか、含まれている場合は正しく含まれているか、かつ複数含まれていないか、チェックします。
- 月間印刷上限枚数を表す文字列（ul=）が含まれている場合は正しく含まれているかチェックします。（含まれていない場合は「ul=0」（無制限）を反映時に自動的に付加します。）
- 登録ユーザー数がオーバー（最大256ユーザーまで登録可能）していないか、チェックします。
- ユーザー名の重複がないか、チェックします。
- 以上のチェックがすべてOKの場合、ユーザー名でsortを行い印刷権限設定の「登録済ユーザー設定の一覧」欄へ内容を反映して、「印刷ユーザー権限直接編集」のウィンドウを閉じます。
- エラーがある場合は、カラー内容と最初に検出した行番号をエラーダイアログへ表示します。

※最大256ユーザーまで登録可能です。（最大256行目まで使用可能です。）

3.2.8. 印刷制限設定

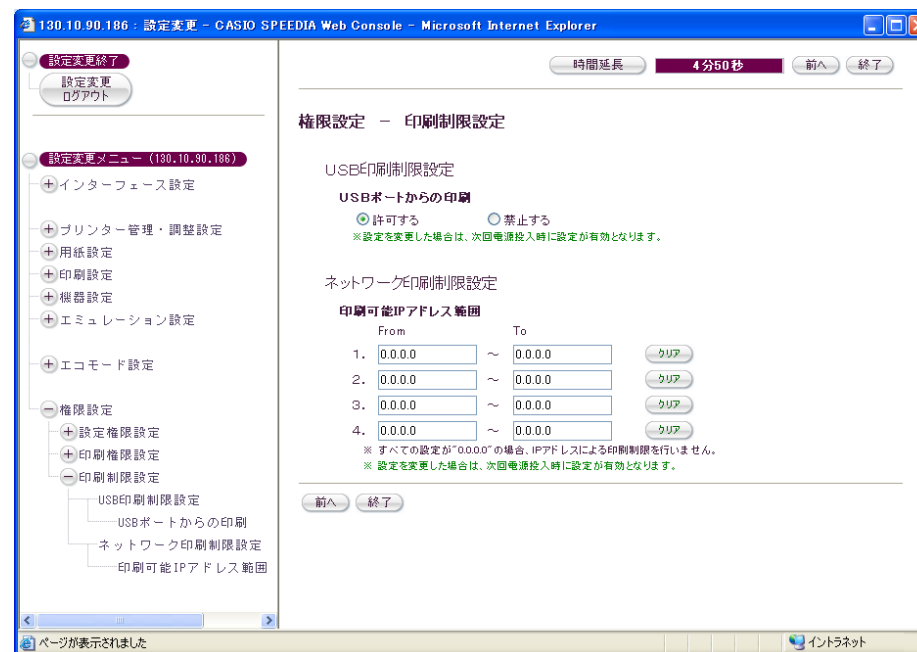
プリンターの印刷ポート（USBおよびTCP/IP印刷）の使用制限、ICカード認証印刷機能を使用しない印刷の制限、などの印刷制限設定を行うページです。

① USBポートからの印刷。

- 「禁止する」を設定すると、USBポートを使用した印刷が行えなくなります。

  ※「禁止する」設定の場合、ホストコンピューターからはプリンターが接続されていない状態と同じになります。

② 印刷可能アドレス範囲。

- TCP/IP印刷（LPR(Line Printer Remote Protocol) , FTP(File Transfer Protocol) , Raw Protocol(Port 9100)）を許可するIPアドレスの範囲を設定します。
- 1組でも印刷可能アドレス範囲を設定すると、範囲外のIPアドレスを持つホストコンピューターからの印刷は行えなくなります。
- **Raw Protocol(Port 9100)** では、印刷データ量が少ない場合、ホストコンピューター上では正常に印刷が終了した状態となることがありますので、ご注意ください。
- すべての設定が「0.0.0.0　～　0.0.0.0」の場合は、IPアドレスによる印刷制限を行いません。
- IPアドレス(From) ≦ IPアドレス(To) となるように設定してください。
- 設定するIPアドレス範囲が、重複していても有効となります。　また、IP環境で予め予約されている「設定してはいけないIPアドレス」や実在しないIPアドレス、なども設定可能ですので、正しいIPアドレスを設定してください。

4. セキュリティ向上のために

本プリンターではセキュリティに関する機能を強化しておりますが、正しく設定していただいて初めて有効に機能するものですので、導入に際しては、充分な計画の元で行ってください。

4.1. プリンターの設定変更を制限する

プリンターの各種設定は、お使いいただく環境にあわせて変更されていることと思います。 できるだけわかりやすい設定方法としていますが、設定項目が多岐にわたっておりますので、不注意などによりプリンターの設定が変わってしまった場合に「元の設定に戻せない」状態に陥ったり、設定が変更されていることを知らずに印刷してしまい「期待する印刷結果が得られない」ことになったりすることがあります。

本プリンターでは、プリンターの設定変更を制限する設定を用意しています。 （詳しい設定方法は「3.2.6. 設定権限設定」を参照してください。）

① パネル操作による設定変更を禁止する。

- 操作パネルの設定メニューでは「テスト印刷・レポート」グループと「プリンター管理・調整」の一部機能、及び「インターフェース設定」グループしか選べなくなり、印刷設定は変更できなくなります。
- ネットワーク経由での設定変更（Web設定、TELNET/IPX版ネットワーク設定ユーティリティによる設定変更）は可能です。

※操作パネルから設定変更を行わせたくない場合に設定してください。

② ネットワーク経由での設定変更を制限する。

- プリンターの設定変更を行うことができる設定権限者をパスワードと共に登録することで、設定変更を行えるユーザーを登録することができます。
- 同時に「guest」ユーザーが設定変更できないようにすることで、登録した設定権限者ユーザーのみが設定変更が行えるようになります。

※「パネル操作による設定変更を禁止」し、「ネットワーク経由での設定変更権限者をパスワードと共に登録」し、「**guest**ユーザーによるネットワーク経由での設定変更を禁止」することで、プリンターの設定変更は設定権限者登録したユーザーに限定されますので、不用意な設定変更はかなり防ぐことができるようになります。

4.2. 印刷可能なホストコンピューターを制限する

「印刷は部署ごとに割り当てられたプリンターで行うので、他部署から印刷できないようにしたい。」、「サーバーコンピューター上で印刷管理ソフトウェアなどを動作させていて、クライアントコンピューターから直接印刷できないようにしたい。」、「USBポートは誰でも使えてしまうので使用できないようにしたい」など、印刷を行えるホストコンピューターを制限したい場合があります。

本プリンターでは、印刷可能なホストコンピューターを制限する設定を用意しています。　（詳しい設定方法は「3.2.8. 印刷制限設定」を参照してください。）

① USBポートからの印刷を禁止する。

- USBポートを使用した印刷が行えなくなります。

※ホストコンピューターからはプリンターが接続されていない状態と同じになります。

② 印刷を可能とするホストコンピューターのIPアドレス範囲を設定する。

- 1組でも印刷可能アドレス範囲を設定すると、範囲外のIPアドレスを持つホストコンピューターからの印刷は行えなくなります。
- 例）　サーバーコンピューター（IPアドレス=130.10.90.1 とします）経由の印刷のみ可能とするように設定する場合。
  ・「130.10.90.1 ～ 130.10.90.1」と設定してください。
- 例）　2つの部署からの印刷のみ可能とする。（部署AのIPアドレス=130.10.90.xxx 、部署BのIPアドレス=130.10.91.xxx とします）。
  ・「130.10.90.1 ～ 130.10.90.255」と「130.10.91.1 ～ 130.10.91.255」を設定してください。
- 例）　他の事業所からの印刷を禁止する。（自事業所のIPアドレス=130.10.xxx.xxx 、他事業所のIPアドレス=130.10.xxx.xxx 以外、とします）。
  ・「130.10.1.1 ～ 130.10.255.255」を設定してください。

③ ネットワーク経由での設定変更を制限する。（「3.2.6. 設定権限設定」参照。）

- プリンターの設定変更を行うことができる設定権限者をパスワードと共に登録することで、設定変更を行えるユーザーを登録することができます。
- 同時に「guest」ユーザーが設定変更できないようにすることで、登録した設定権限者ユーザーのみが設定変更が行えるようになります。

4.3. 印刷可能なユーザーを制限する

前項では「印刷を行うホストコンピューターを制限する」でしたが、コンピューターの使用者は「空いているコンピューターならどれを使ってもよい」「1台のコンピューターを複数の人が共用で使用している」といった場合では不都合が生じます。　これらのケースでは、使用者ごとに「印刷を制限する」「印刷を制限しない」といった設定が必要となります。　この設定を使用すると「特定の使用者は印刷ができないようにしたい」といった設定を行うこともできるようになります。

本プリンターでは、印刷可能な個別ユーザーを登録して登録していないユーザー（一般ユーザーと呼びます）の印刷を制限する設定行うことができます。　（詳しい設定方法は「3.2.7. 印刷権限設定」を参照してください。）

① 一般ユーザーの印刷を禁止する。

- 一般ユーザーの印刷権限を「印刷を禁止する」と設定します。　一般ユーザーは印刷が行えなくなります。

※他に、一般ユーザーは「モノクロ印刷のみ許可する」設定も可能です。

② 印刷を許可する個別ユーザーを登録する。

- Windowsへのログインユーザー名で印刷を制御しますので、ユーザー名として設定してください。
- 個別ユーザーの印刷権限を「印刷を許可する」として登録してください。
- 「特定の個別ユーザーは印刷ができないようにする」場合は、登録ユーザーの印刷権限を「印刷を禁止する」として登録してください。

※他に、登録ユーザー個別に「モノクロ印刷のみ行えるようにする」設定も可能です。

- 例）　aaaさん、bbbさん、cccさん、だけが印刷でき、他の人は印刷できないように設定する場合。
  - ・一般ユーザーの印刷権限を「印刷を禁止する」と設定してください。
  - ・ユーザー登録で、ユーザー名として「aaa」「bbb」「ccc」をそれぞれ入力し、登録するユーザーの印刷権限を「印刷を許可する」として登録してください。
- 例）　dddさん、だけを印刷できないようにし、他の人は印刷できるように設定する場合。
  - ・一般ユーザーの印刷権限を「印刷を許可する」と設定してください。
  - ・ユーザー登録で、ユーザー名として「ddd」を入力し、登録するユーザーの印刷権限を「印刷を禁止する」として登録してください。

③ ネットワーク経由での設定変更を制限する。（「3.2.6. 設定権限設定」参照。）

- プリンターの設定変更を行うことができる設定権限者をパスワードと共に登録することで、設定変更を行えるユーザーを登録することができます。
- 同時に「guest」ユーザーが設定変更できないようにすることで、登録した設定権限者ユーザーのみが設定変更が行えるようになります。

4.4. 印刷機能によりセキュリティを向上させる

本プリンターには、「どのプリンター」で「誰が」「いつ」印刷を行ったかを表す情報を付加した印刷（ID印刷と呼んでいます）、印刷結果を複写機でコピーした場合に印刷原本で無いことを表す模様が浮き出るようにする印刷（コピーガード印刷と呼んでいます）、ICカード認証を行った後印刷が行える（ICカード認証印刷と呼んでいます）などの印刷セキュリティを向上させるための機能を有しています。

4.4.1. ID印刷機能によるセキュリティの向上

プリンター操作パネルで「ID印刷」を「付加する」に設定すると、使用者の行った印刷物の上下の左右隅に情報を付加して印刷します。 ID印刷は不正コピーや不正印刷を防止する手段として有効ですが、使用者個別にID印刷を行わないで印刷できては意味が無い場合があります。

本プリンターでは、複数の設定を組み合わることにより、使用者が個別にID印刷を解除して印刷できないようにする設定を用意しています。 （詳しくは「3.2.7. 印刷権限設定」を参照してください。）

① 操作パネル設定（Web設定も可能です）の「印刷設定－ID印刷」を「付加する」に設定します。

② 一般ユーザーのセキュリティ設定を「ID印刷付きのみ許可する」に設定します。

③ プリンターのパネル操作による設定変更を禁止します。（「3.2.6. 設定権限設定」参照。）

④ ネットワーク経由での設定変更を制限する。（「3.2.6. 設定権限設定」参照。）

- プリンターの設定変更を行うことができる設定権限者をパスワードと共に登録することで、設定変更を行えるユーザーを登録することができます。
- 同時に「guest」ユーザーが設定変更できないようにすることで、登録した設定権限者ユーザーのみが設定変更が行えるようになります。

4.4.2. コピーガード印刷機能によるセキュリティの向上

プリンター操作パネルで「コピーガード印刷」を「する」に設定すると、印刷物を複写機でコピーした場合に印刷原本で無いことを表す模様が浮き出るように印刷できます。 コピーガード印刷は不正コピーや不正印刷を防止する手段として有効ですが、使用者個別にコピーガード印刷を行わずに印刷できては意味が無い場合があります。

本プリンターでは、複数の設定を組み合わることにより、使用者が個別にコピーガード印刷を解除して印刷できないようにする設定を用意しています。 （詳しくは「3.2.7. 印刷権限設定」を参照してください。）

① 操作パネル設定（Web設定も可能です）の「印刷設定－コピーガード印刷」を「行わない」以外に設定します。

※ プリンターの操作パネル設定「印刷設定－コピーガード」（Web設定も可能です）で「パターン1～16印刷」のいずれかが設定されている場合、このユーザーからの印刷はプリンタードライバーの設定でプリンターに設定されているコピーガードパターンと同じ設定がされている場合のみ印刷を行います。 プリンタードライバーの設定で操作パネル設定と異なるコピーガードパターンが設定されている場合は、印刷を行いません。

※ また、操作パネル設定で「パターンEX印刷」が設定されている場合、このユーザーからの印刷はプリンタードライバーの設定でパターン1～16のいずれかが設定されていれば印刷を行います。 プリンタードライバーの設定でコピーガードを「印刷しない」となっている場合は、印刷できません。

② 一般ユーザーのセキュリティ設定を「コピーガード印刷を解除できない」に設定します。

③ プリンターのパネル操作による設定変更を禁止します。（「3.2.6. 設定権限設定」参照。）

④ ネットワーク経由での設定変更を制限する。（「3.2.6. 設定権限設定」参照。）

- プリンターの設定変更を行うことができる設定権限者をパスワードと共に登録することで、設定変更を行えるユーザーを登録することができます。
- 同時に「guest」ユーザーが設定変更できないようにすることで、登録した設定権限者ユーザーのみが設定変更が行えるようになります。

4.4.3. ICカード認証印刷機能によりセキュリティを向上させる

本プリンターでは、印刷データをハードディスク装置に蓄積し、ICカードなどのRFIDデバイスで認証して印刷を実行する「ICカード認証印刷機能」を有しています。

本プリンターでは、複数の設定を組み合わることにより、使用者が個別にICカード認証を行わなくては印刷できないようにする設定を用意しています。 （詳しくは「3.2.7. 印刷権限設定」を参照してください。）

① 一般ユーザーのセキュリティ設定を「ICカード認証印刷のみ許可する」に設定します。

② プリンターのパネル操作による設定変更を禁止します。（「3.2.6. 設定権限設定」参照。）

③ ネットワーク経由での設定変更を制限する。（「3.2.6. 設定権限設定」参照。）

- プリンターの設定変更を行うことができる設定権限者をパスワードと共に登録することで、設定変更を行えるユーザーを登録することができます。
- 同時に「guest」ユーザーが設定変更できないようにすることで、登録した設定権限者ユーザーのみが設定変更が行えるようになります。

5．便利な使い方

5.1．節電スケジュール機能を使用する

プリンターをお使いの時間帯に合わせて、節電動作を行わない時間帯を設定することにより、省エネルギーとスムーズな印刷を両立することができます。　（詳しい設定方法は「3.2.4. 節電設定」を参照してください。）

なお、後述の**自動スケジュール機能**は、プリンターがそれまでのご利用状況から自動的に節電スケジュールを作成して動作します。

「5.2. 自動スケジュール機能」を参照してください。

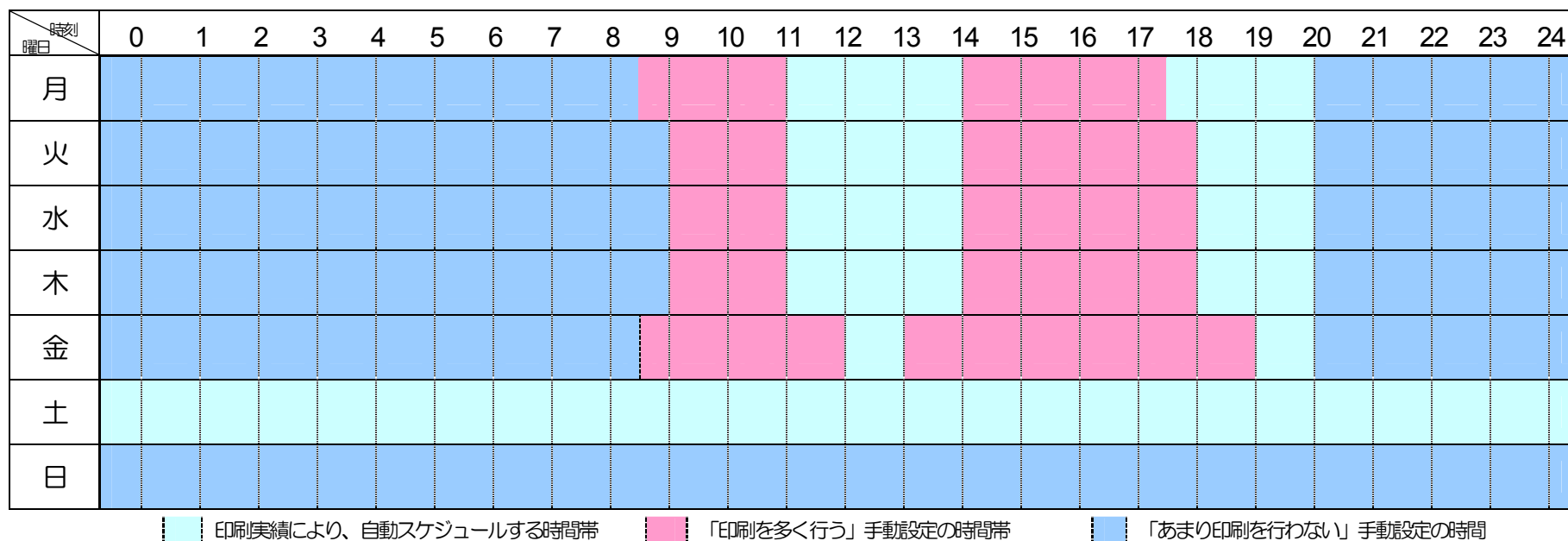
① １週間の節電スケジュールを計画します。

- １週間を、「印刷をすぐに開始したい」か「印刷を多く行う」時間帯と、「印刷を急がない」か「あまり印刷を行わない」時間帯と、後述する自動スケジュール機能に任せる時間帯に分けます。
  - ・「印刷をすぐに開始したい」か「印刷を多く行う」時間帯は、必ず設定した時間帯にプリンターがすぐに印刷可能な時間帯になります。
  - ・「印刷を急がない」か「あまり印刷を行わない」時間帯は、設定した時間帯は、プリンターが節電状態となる時間帯になります。
  - ・上記時間帯（設定を手動で行う為、手動スケジュールの時間帯と呼びます）以外の時間帯があれば、その時間帯は「自動スケジュール」機能が動作する時間帯となります。（手動スケジュールを設定せず、「機器設定ー節電ー節電形態」で「スケジュール機能有効」を選択した場合全ての時間帯は「自動スケジュール」の時間帯となります。

※　節電動作中は、印刷データを受信すると印刷の準備が完了するまで「ウォームアップ」を行います。　印刷準備完了にて印刷可能状態となります。　また、印刷が完了して約3分間経過しますと節電状態となります。

※　「自動スケジュール」機能に関しては、「5.2. 自動スケジュール機能」を参照。

※　「自動スケジュール」機能は、プリンターを導入後１ヶ月間は、節電スケジュールを作成するためにプリンターの使用状況を集計する『情報収集期間』です。

※　『情報収集期間』は「スケジュール機能有効」に設定してあっても「スケジュール機能無効（節電移行時間に従います。）」の設定に従い、印刷を終了した後「節電移行時間」に設定された時間経過後に、節電動作を開始します。

② １日あたりのスケジュールをスケジュール設定①～④へ４パターン設定します。

※1日あたり最大４つの時間帯を設定可能です。４つの時間帯が重ならないように設定してください。　また、10分刻みで設定してください。

※24時をまたぐ設定はできません。 24時00分 までの設定と 0時0分 からの設定に分けて組み合わせてください。

	手動時間帯															
	1.				2.				3.				4.			
スケジュール設定①	節電ON	0時00分	～	9時00分	節電OFF	9時00分	～	11時30分	節電OFF	14時30分	～	18時00分	節電ON	20時20分	～	24時00分
スケジュール設定②	節電ON	0時00分	～	9時20分	節電OFF	9時20分	～	11時30分	節電OFF	14時30分	～	18時30分	節電ON	20時20分	～	24時00分
スケジュール設定③	節電ON	0時00分	～	9時00分	節電OFF	9時00分	～	12時30分	節電OFF	13時00分	～	19時30分	節電ON	20時20分		24時00分
スケジュール設定④	節電ON	0時00分	～	24時00分												

③ 設定したスケジュール①～④を「曜日毎の設定」で各曜日に割り当てます。

曜日	割り当てるスケジュール	（節電に入れる時間帯）	□の時間帯は自動スケジュールの結果による		
月曜日	スケジュール設定①	0:00～8:30	11:30～14:30	18:00～20:20	20:20～24:00
火曜日	スケジュール設定②	0:00～9:20	11:30～14:30	18:30～20:20	20:20～24:00
水曜日	スケジュール設定②	0:00～9:20	11:30～14:30	18:30～20:20	20:20～24:00
木曜日	スケジュール設定②	0:00～9:20	11:30～14:30	18:30～20:20	20:20～24:00
金曜日	スケジュール設定③	0:00～8:30	12:30～13:30	19:30～20:20	20:20～24:00
土曜日	未使用	0:00～24:00			
日曜日	スケジュール設定③	0:00～24:00			

※ 上記の例で土曜日は、手動設定の時間帯がない「未使用」を設定すると、終日の期間帯が自動スケジュールの時間帯となります。

※ 節電に入れる時間帯では、節電動作を開始します。節電動作中は、印刷データを受信すると印刷の準備が完了するまで「ウォームアップ」を行います。 印刷準備完了にて印刷可能状態となります。 また、印刷が完了して約3分間経過しますと節電状態となります。

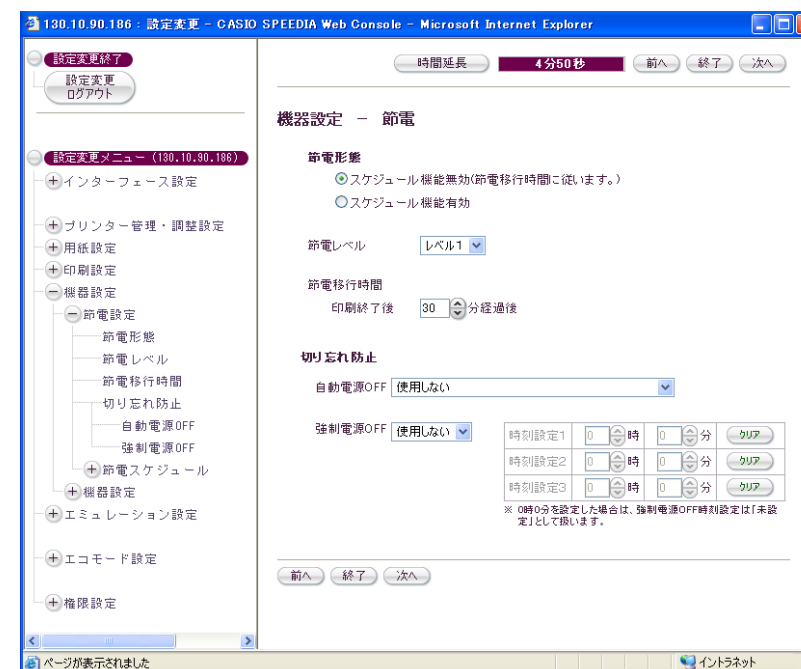
5.2. 自動スケジュール機能について

前述「5.1. 節電スケジュール機能を使用する」ではプリンターをお使いの時間帯に合わせて、手動で節電動作を行う／行わない時間帯を設定することにより、省エネルギーとスムーズな印刷を両立していましたが、それらの時間帯が設定されていない時間帯は「自動スケジュール」機能が動作します、プリンターはそれまでのご利用状況から『使用頻度が高い時間帯は節電状態にならないように』、『使用頻度が低い時間帯は節電状態になるように』、自動的に節電スケジュールを作成して動作します。これにより、詳細な節電スケジュールの設定を行うことなく省エネルギーとスムーズな印刷を両立することができます。

① 自動スケジュール機能を有効にします。

- 「機器設定 － 節電 － 節電形態」の設定で「スケジュール機能有効」を選択します。（詳しい設定方法は「3.2.4. 節電設定」を参照してください。）
- 「5.1. 節電スケジュール機能を使用する」の設定で設定されていない時間帯が「自動スケジュール」の時間帯になります。

※ プリンターを導入後1ヶ月間は、節電スケジュールを作成するためにプリンターの使用状況を集計する『情報収集期間』です。

※ 『情報収集期間』は「スケジュール機能有効」に設定してあっても「スケジュール機能無効（節電移行時間に従います）」の設定に従い、印刷を終了した後「節電移行時間」に設定された時間経過後に、節電動作を開始します。　右図の例では、印刷終了後30分経過すると節電状態になります。

② 当日の節電スケジュールを確認します。

- 当日のスケジュールは「節電スケジュール　今日のタイムテーブル」で確認できます。　表示方法は『2.3.1. プリンター状態表示ページ説明　⑮下段へ「節電スケジュール　今日のタイムテーブル」を表示します。』を参照してください。

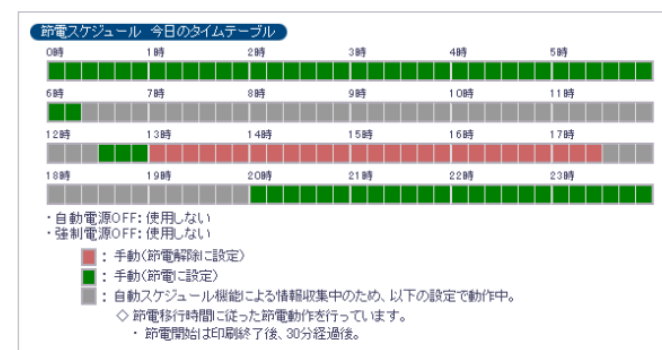
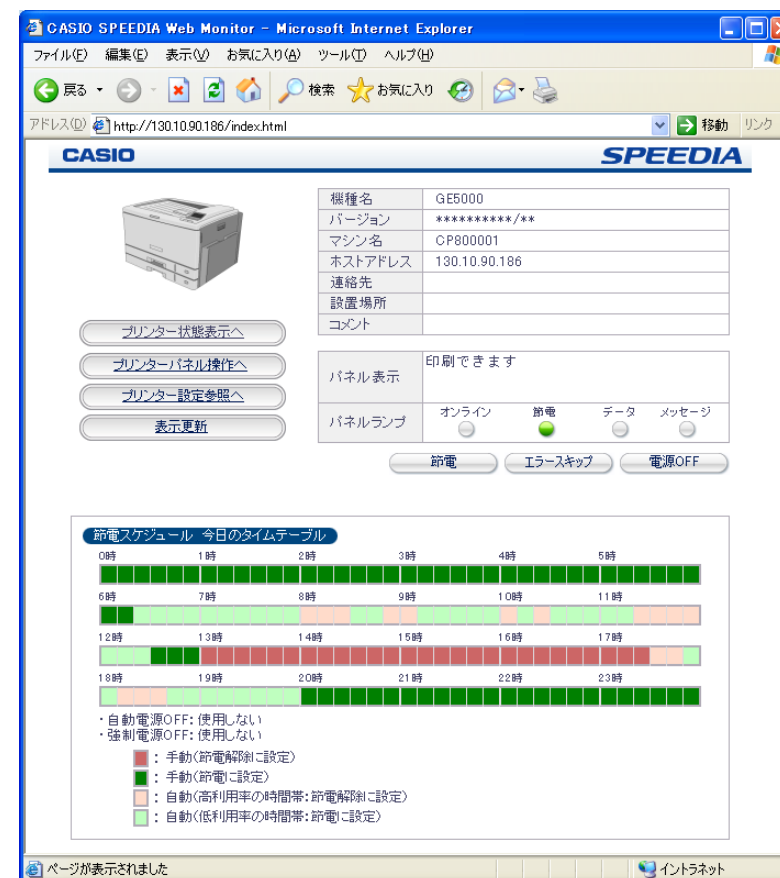
■の時間帯は使用頻度が少なくスケジュールされた時間帯です。　省エネルギーを重視して節電動作を開始します。（手動設定で指定する時間帯です。）
節電動作中は、印刷データを受信すると印刷の準備が完了するまで「ウォームアップ」を行い、印刷準備が完了したら印刷を開始します。また、印刷が完了すると、すぐに節電状態に戻ります。

■の時間帯は頻繁に印刷を行うようにスケジュールした時間帯です。　スムーズな印刷を行えるように、ウォームアップを行って印刷可能状態を維持します。（手動設定で指定する時間帯です。）
印刷終了後も節電状態になりませんので、すぐに次の印刷ができます。
節電スケジュール設定で手動設定を行っていない時間帯は、下記自動スケジュールが設定されます。

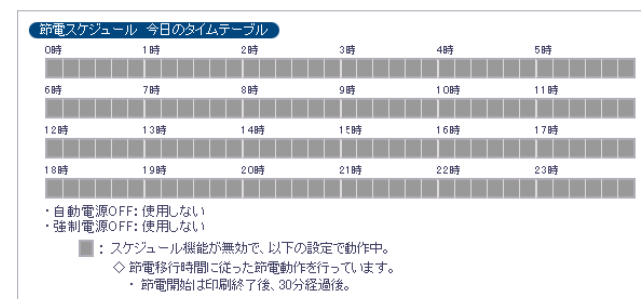
■の時間帯は、「低利用率の時間帯」で、使用頻度が少ない（過去にほとんど印刷が行われなかった）時間帯です。使用頻度が少ないので「節電機能」が「有効」に自動スケジュールされています。

■の時間帯は、「高利用率の時間帯」で、使用頻度が多い（過去、頻繁に印刷を行っていた）時間帯です。使用頻度が多いので「節電機能」が「無効」に自動スケジュールされています。

※タイムテーブルの全部もしくは一部が■表示のとき、以下の状態となっています。

- プリンター導入から１ヶ月以内のとき。
  自動スケジュールを作成する為にプリンターの使用状況を集計しています。
  この間は「節電移行時間」の設定に従って節電状態になります。
  ※ 初期設定状態では「印刷終了後１分経過すると節電状態」になります。

※タイムテーブルの全部が ■ 表示のとき、以下の状態となっています。

- 「スケジュール機能無効（節電移行時間に従います）」に設定したとき。

  ※ 初期設定状態では「印刷終了後１分経過すると節電状態」になります。

5.3. 切り忘れ防止機能を使用する

プリンターには、前述の節電スケジュールに加え、プリンターの電源を設定によりOFFする機能があります。この機能は前述の節電スケジュールの設定にかかわらずプリンター電源の「切り忘れ防止」機能として動作させることができ、ご使用のプリンターの省エネルギー化を促進することができます。

切り忘れ防止機能には、２つの機能があります。

① 自動電源OFF機能

本プリンターをモニタリングしているＰＣがなくなった場合に自動的に電源ＯＦＦする機能を使用するかどうかを設定します。

※SPEEDIAマネージャーにて、「切り忘れ防止」「プリンターの自動電源OFF機能の対象とする」を指定しているPCが全てなくなった場合に、プリンターの電源をOFFします。
※ネットワーク（LAN）接続時、機能します。
USBのみで接続している場合は、「使用しない」設定にしてください。
※詳細はSPEEDIAマネージャーマニュアルを参照してください。

② 強制電源OFF機能

指定の時刻を過ぎると、印刷データが無いことを確認した上で、強制的にプリンターの電源をＯＦＦする機能を使用するかどうかを設定します。

指定の時刻は、最大３つ設定可能です。　（強制電源OFF時刻設定を0時0分とした場合は「未設定」として扱います。）

これらの機能は、前述の「節電スケジュール」とは、関連無しに設定できます。

5.4. 印刷権限機能を使用する

印刷権限機能の基本的な使い方は「4.3. 印刷可能なユーザーを制限する」「4.4. 印刷機能によりセキュリティを向上させる（4.4.1. ID印刷機能によるセキュリティの向上）（4.4.2. コピーガード印刷機能によるセキュリティの向上）」で説明しましたが、印刷権限機能では印刷を行うユーザー（プリンターの使用者）個別に詳細な設定を行うことにより、プリンターを使用する場面に合わせてさらに便利な使い方ができます。

- プリンターの使用者（ユーザー）毎に、「印刷を許可する（カラー印刷／モノクロ印刷、共に許可する）」「モノクロ印刷のみ許可する」「印刷を禁止する」を登録設定することができます。　特定のユーザーのみカラー印刷が行えて他のユーザーはモノクロ印刷のみ行える設定、特定のユーザーのみ印刷が行えて他のユーザーは印刷が行えない設定、またはこれらの組み合わせの設定、が行えます。
- プリンターの使用者（ユーザー）毎に、「ID印刷付きでなくても許可する」「ID印刷付きのみ許可する」を登録設定することができます。　特定のユーザーのみID印刷を付加しない印刷が行えて他のユーザーはID印刷が付加された印刷のみ行える設定、が行えます。
- プリンターの使用者（ユーザー）毎に、「コピーガード付き印刷でなくても許可する」「コピーガード付き印刷のみ許可する」を登録設定することができます。　特定のユーザーのみコピーガード印刷を付加しない印刷が行えて他のユーザーはコピーガード印刷が付加された印刷のみ行える設定、が行えます。
- プリンターの使用者（ユーザー）毎に、「ICカード認証印刷でなくても許可する」「ICカード認証印刷のみ許可する」を登録設定することができます。　特定のユーザーのみICカード認証しなくても印刷が行えて他のユーザーはICカード認証された印刷のみ行える設定、が行えます。
- プリンターの使用者（ユーザー）毎に、「一発エコモード設定反映しない」「一発エコモード設定反映する」を登録設定することができます。特定のユーザーのみ一発エコモード設定の反映せずに印刷が行えて他のユーザーは一発エコモード設定が反映された印刷が行える設定、が行えます。
- プリンターの使用者（ユーザー）毎に、「月間印刷上限枚数」を登録設定をすることができます。特定のユーザー毎の設定枚数で月間上限枚数を超えて印刷した場合、「スピーディアマネージャー」で警告を出したり、「ｴｺﾛｸﾞ Web ｱﾅﾗｲｻﾞｰ」で目標のラインが表示できるようになります。

  他のユーザー（一般ユーザー）で、まとめて、共通の上限枚数の設定や、上限枚数を設定したくない場合は、枚数に0を設定することにより「無制限」を設定できます。

印刷権限機能のうち「印刷権限設定」では、

　プリンターの操作パネルにはカラー印刷を禁止してカラー印刷データでもモノクロ印刷を行うための設定「機器設定－立ち上げモード」があります。しかし、この設定ではカラー印刷が行えなくなり、「特定の使用者はカラー印刷が行えるが、他の使用者はモノクロ印刷のみ行えればよい」「通常はモノクロ印刷を行って印刷結果の確認を行い、確定後にカラーで提出用の印刷を行う」「そもそもプリンターで印刷できる使用者を限定したい」といった使い方はできません。

印刷権限機能のうち「セキュリティ設定」では、

　プリンターの操作パネルで「ID印刷」を「行う」に設定すると、使用者の行ったすべての印刷物の上下の左右隅に情報を付加して印刷します。ID印刷は不正コピーや不正印刷を防止する手段として有効ですが、契約書や外部への提出物などでID印刷を行うことができない場合、これらの印刷を行う際に毎回ID印刷の「行う／行わない」の切換を操作パネルで行うと煩雑なので、ID印刷を付加しないようになってしまったり、「行わない」設定の間に本来ID印刷を付加しなければならない印刷物がID印刷を付加しない状態で印刷できてしまうことになりかねません。

　プリンターの操作パネルで「コピーガード印刷」を「行う」に設定すると、使用者の行った印刷物を複写機でコピーした場合に印刷原本で無いことを表す模様が浮き出るように印刷します。　コピーガード印刷は不正コピーや不正印刷を防止する手段として有効ですが、使用者個別にコピーガード印刷を行わないで印刷できては意味が無い場合があります。　他方、作成途中の印刷物や印刷原本であることにこだわらない印刷物などの印刷ではコピーガード印刷を行わないで印刷する場合が通常です。　これらの印刷を行う際に毎回コピーガード印刷の「行う／行わない」の切り替えを操作パネルで行うと、煩雑であるばかりか、「行わない」設定の間に本来コピーガード印刷をしなければならない印刷物がコピーガード印刷無しの状態で印刷できてしまうことになりかねません。

　また、本プリンターはICカードリーダーのオプションを装着した場合に、重要な情報（個人情報など）の印刷を行うときに、あらかじめ登録されているICカードで認証を行って、認証が正しく行われた場合のみ印刷が行える「ICカード認証印刷」機能を持っています。この機能を使用する場合に、不正に「ICカード認証」機能を使用しないで印刷することを防止する必要があります。

本プリンターでは「印刷権限」をユーザー個別に登録する設定を行うことにより、プリンターの設定を変えることなくこれらの印刷制御を行うことができます。

① ユーザー毎の印刷方法を整理します。

- 例1）A課に所属するメンバーのみが印刷でき、かつカラー印刷は係長以上のみが可能。A課の課長／係長以外は必ずID印刷付きの印刷を行う。

A課	ユーザー	印刷権限設定		セキュリティ設定			登録済ユーザーの一覧
氏名	名	カラー印刷	モノクロ印刷	ID印刷以外の印刷	コピーガード印刷以外の印刷	ICカード認証以外の印刷	へ表示される文字列
AAA課長	aaa	○	○	○	○	○	aaa,pa
AABB係長	aabb	○	○	○	○	○	aabb,pa
係員AB01	ab01	×	○	×	○	○	ab01,pm,se
係員AB02	ab02	×	○	×	○	○	ab02,pm,se
係員AB03	ab03	×	○	×	○	○	ab03,pm,se
AACC係長	aacc	○	○	○	○	○	aacc,pa
係員AC11	ac11	×	○	×	○	○	ac11,pm,se
係員AC12	ac12	×	○	×	○	○	ac12,pm,se
他課のメンバー	????	×	×	――	――	○	pd

一般ユーザーの設定欄へ表示される文字列↗

- 例2）D課に所属するメンバーのみカラー印刷でき、他課のメンバーはモノクロ印刷のみが可能。D課の課長／係長以外は必ずID印刷付きの印刷を行う。

D課	ユーザー	印刷権限設定		セキュリティ設定			登録済ユーザーの一覧
氏名	名	カラー印刷	モノクロ印刷	ID印刷以外の印刷	コピーガード印刷以外の印刷	ICカード認証以外の印刷	へ表示される文字列
DDD課長	ddd	○	○	○	○	○	ddd,pa
DDEE係長	ddee	○	○	○	○	○	ddee,pa
係員DE21	de21	○	○	×	○	○	de21,pa,se
係員DE22	de22	○	○	×	○	○	de22,pa,se
係員DE23	de23	○	○	×	○	○	de23,pa,se
他課のメンバー	????	×	○	×	○	○	pm,se

一般ユーザーの設定欄へ表示される文字列↗

- 例3）F課では所属するメンバーは必ずID印刷を行い、さらにFFHH係長以下は必ずコピーガード印刷を行うが、課長だけはID印刷以外の印刷ができる。他課のメンバーはカラー印刷ができる。また、F課の課長/係長以外のメンバーは必ずICカード認証を行わないと印刷できない。

F課 氏名	ユーザー名	印刷権限設定		セキュリティ設定			登録済ユーザーの一覧へ表示される文字列
		カラー印刷	モノクロ印刷	ID印刷以外の印刷	コピーガード印刷以外の印刷	ICカード認証以外の印刷	
FFF課長	fff	○	○	○	○	○	fff,pa
FFGG係長	ffgg	○	○	×	○	○	ffgg,pa,se
係員FG31	fg31	○	○	×	○	×	fg31,pa,se,ic
係員FG32	fg32	○	○	×	○	×	fg32,pa,se,ic
係員FG33	fg33	○	○	×	○	×	fg33,pa,se,ic
FFHH係長	ffhh	○	○	×	×	○	ffhh,pa,se,cg
係員FH41	fh41	○	○	×	×	×	fh41,pa,se,cg,ic
係員FH42	fh42	○	○	×	×	×	fh42,pa,se,cg,ic
他課のメンバー	????	○	○	○	○	×	pa,ic

一般ユーザーの設定欄へ表示される文字列↗

② 操作パネル設定（Web設定も可能です）の「印刷設定ーID印刷」を「行う」に設定します。

③ 操作パネル設定（Web設定も可能です）の「印刷設定ーコピーガード印刷」を「行う」に設定します。

④ 印刷権限設定を行います。

- 一般ユーザーの印刷権限の各設定を、表中の「他課のメンバー」に従い設定します。
- 登録するユーザーに対して、ユーザー名および印刷権限の各設定を、表に従い設定し［登録→］をクリックして登録します。

⑤ 操作パネルの各設定とプリンタードライバーの各設定と印刷権限設定による印刷結果一覧。

- 印刷権限

プリンタードライバー設定（または印刷内容）		印刷権限ー印刷権限設定		
		印刷を許可する	モノクロ印刷のみ許可する	印刷を禁止する
カラー印刷	モノクロ印刷	pa	pm	pd
○		カラー印刷	モノクロ印刷	印刷できない
	○	モノクロ印刷	モノクロ印刷	印刷できない

- ID印刷

操作パネル設定 ID印刷		プリンタードライバー設定 ID印刷		印刷権限ーセキュリティ設定	
				ID印刷付きでなくても許可	ID印刷付きのみ許可する
行わない	行う	付加しない	付加する	———	se
○		○		ID印刷を付加しない	ID印刷を付加しない
○			○	ID印刷を付加する	ID印刷を付加する
	○	○		ID印刷を付加しない	ID印刷を付加する
	○		○	ID印刷を付加する	ID印刷を付加する

- コピーガード印刷

操作パネル設定 コピーガード印刷			プリンタードライバー設定 コピーガード印刷			印刷権限ーセキュリティ設定	
						コピーガード付き印刷でなくても許可する	コピーガード付き印刷のみ許可する
行わない	パターン 1～16の どれかを 印刷する	パターンEXを 印刷する (プリンタードライバー 指定の 任意パターン印刷)	印刷しない	パターン 1～16の どれかを指定 (操作パネル設定 と同じ)	パターン 1～16の どれかを指定 (操作パネル設定 と異なる)	———	cg
○			○			印刷そのものは行うが コピーガードは印刷しない	印刷そのものは行うが コピーガードは印刷しない
○				○		プリンタードライバーへ設定した コピーガードパターンを印刷	プリンタードライバーへ設定した コピーガードパターンを印刷
	○		○			印刷そのものは行うが コピーガードは印刷しない	印刷そのものを行わない （印刷エラーとなる）
	○			○		プリンタードライバーへ設定した コピーガードパターンを印刷	プリンタードライバーへ設定した コピーガードパターンを印刷
	○				○	プリンタードライバーへ設定した コピーガードパターンを印刷	印刷そのものを行わない （印刷エラーとなる）
		○	○			印刷そのものは行うが コピーガードは印刷しない	印刷そのものを行わない （印刷エラーとなる）
		○		○		プリンタードライバーへ設定した コピーガードパターンを印刷	プリンタードライバーへ設定した コピーガードパターンを印刷

お問い合わせ窓口

製品の修理・メンテナンスに関するお問い合わせ
修理の内容・方法・期間・費用など詳しくは下記までお問い合わせください。

0570-033066 携帯電話・PHS 等をご利用の場合 048-233-7243

製品の機能設定方法・ソフト障害に関するお問い合わせ

0570-066044 携帯電話・PHS 等をご利用の場合 048-233-7232

カシオテクノ株式会社　カスタマーコンタクトセンター
<受付時間>月曜日～土曜日　AM9:00～PM5:30（日･祝日･年末年始･夏期休暇等を除く）

消耗品やオプションのご購入に関するお問い合わせ
お買上の販売店および弊社営業所までお問い合わせください。

お客様サポートホームページ http://casio.jp/support/ppr/

SPEEDIA GE5000シリーズ
ユーザーズマニュアル　Web 設定編

2010年9月24日　第2版発行

カシオ計算機株式会社
〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2
カシオ電子工業株式会社